

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・ こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	平成28年度 事業費決算額	事業名: 保育所・幼稚園私立化事業 決算額: 254,030,873円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て・子育ての拠点となる市立こども園を、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備を推進します。 ◆市立幼稚園で今後保育需要が見込まれる地域にある施設については、保育所機能を加えた私立幼稚園として、こども園化を図ります。 ◆市立保育所については、多様な保育サービスの実施(延長保育の拡大・休日保育・一時保育等)を推進していくため、段階的に私立化を図ります。 ◆乳幼児人口が急増し、保育需要が多く見込まれる地域においては、優良な民間保育所の進出を計画的に促進します。 ◆市立幼稚園については、定員の適正化を図ります。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第2期計画」を着実に推進します。(こども政策課) ◆平成29年4月に向け、市立実花幼稚園及びつくし幼稚園が私立こども園として開園できるよう、円滑法人への移管ができるよう努めます。(こども政策課) ◆私立保育園が安心安全な保育を提供し、安定した保育園運営ができるよう、職員が専属で支援します。(こども保育課) ◆私立保育園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(こども保育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立谷津みのり保育園に対し、こども保育課職員が一年間専属で保育・教育の提供および保育園運営のための支援を実施しました。(こども保育課) ◆私立谷津みのり保育園に対し、こども保育課指導主事等が年間10回訪問し、園の状況を把握し、必要に応じて助言や支援を行いました。(こども保育課) ◆市立つくし幼稚園及び実花幼稚園の私立化における円滑な引継のため、三者協議会を開催し、私立化に係る諸事項を協議しました。また、市立つくし幼稚園において、移管先法人と共同保育を実施し、同幼稚園の教育・保育を継承するとともに、こども園への円滑な移行ができるよう支援しました。(こども政策課・こども保育課) ◆市立実花幼稚園の私立化対象施設である、プレーメン実花こども園の整備に係る費用の一部を補助しました。なお、市立つくし幼稚園の私立化対象施設である、みのりつくしこども園については、工事の遅延により、0歳児から2歳児の受入れが平成29年7月からとなりました。施設整備費については、翌年度繰越での対応としました。(こども政策課) 		
評価指標	◆2期計画の実施状況	平成28年度数値	◆100% (市立つくし幼稚園及び市立 実花幼稚園の私立化)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こども保育課職員の支援により、「保育に自信が持てるようになった」「保育面の課題や保護者対応について相談することで解決につながった」等の感想が私立谷津みのり保育園の職員から聞かれました。(こども保育課) ◆三者協議会・地域住民説明会を通じて、地域住民や保護者とのコミュニケーションの場を設けることで、結果として、円滑な整備及び移行が出来たと思います。私立化は、在園児及び保護者にとっては、不安なことも多いと思いますが、三者協議会や共同保育を通じて、情報共有や意見交換が行うことにより、少しでも不安を払しょくしてもらえたのではと感じました。(こども政策課)
-----------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆公立保育所での保育・教育内容を私立谷津みのり保育園に引き継ぐことができました。(こども保育課) ◆平成28年4月1日に、市立菊田保育所の私立化施設である、谷津みのり保育園が開園し、新たに138名の受け皿を確保しました。(こども政策課) ◆三者協議会、共同保育を実施し、市立つくし幼稚園及び市立実花幼稚園を移管先法人に円滑に移管することができました。(こども政策課・こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立谷津みのり保育園について基準を満たしていますが、園庭の広さが十分でないため、近隣施設の活用などの課題があります。(こども保育課) ◆市立幼稚園の私立化において、教育・保育の引継ぎは円滑に行うことができましたが、市立つくし幼稚園の私立化を伴う整備については、工事の遅延があり、0歳児～2歳児の受入れは、平成29年7月以降となったことから、工事の進捗状況を注視するとともに、7月以降の本格的な施設運営が開始された後、特に支援が必要となります。(こども政策課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立こども園が安心安全な保育を提供し、安定した保育園運営ができるよう、職員が専属で支援します。(こども保育課) ◆私立こども園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(こども保育課) ◆「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 2期計画」を着実に推進します。(こども政策課) ◆平成30年4月開設予定である、旧市立菊田保育所跡地の民間認可保育園として、(仮称)菊田みのり保育園の整備を進めます。(こども政策課) ◆平成31年4月の市立本大久保保育所の私立化に向け、保育所私立化ガイドラインに基づき、優良な移管先法人を選定するとともに、移管先法人による施設整備に向け、関連部署と連携の上、既存建物の解体工事や貸付予定地の整理を行います。(こども政策課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・ こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育の充実	平成28年度 事業費決算額	民間認可保育所運営費助成事業(延長保育等) (決算額77,711,000円) 民間認可保育所運営費助成事業(小規模保育事業) (決算額2,619,200円) 民間認可保育所施設整備事業等(決算額245,356,720円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な保育サービスの充実を図るため、既存の幼稚園・保育所の一元化や子育て支援拠点としてのこども園整備を推進します。 ◆小規模保育・延長保育・一時預かり事業の充実を図ります。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育等の連携施設のあっせん等を実施します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童数及び保育需要の状況に応じて、小規模保育事業所を公募により整備し、待機児童の解消に努めます。併せて、3歳児の受け皿の確保にも取り組みます。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の監査体制の整備を行い、適正な運営が図られるよう監査を実施します。(こども政策課) ◆民間認可保育所等を整備する際、一時保育等をはじめとする多様な保育サービスの充実を図れるよう支援します。(こども政策課) ◆認可外保育施設利用者への助成については、市内だけでなく市外の施設利用者に対しても助成を検討していきます。(こども保育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆認可外保育施設利用者に対する助成を実施しました。また、平成29年3月に課題であった一部の育児休業者と、市外(千葉市、船橋市、八千代市)の認可外保育施設(基準有り)を対象とする制度の改正(平成29年度から実施)を行いました。(こども保育課) ◆第1中学校区及び第5中学校区の小規模保育事業所設置運営事業者を公募しました。併せて、第6中学校区に、平成29年6月1日開園を目指し、ひまわり保育園3rdの整備を支援しました。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の監査体制の整備を行い、適正な運営が図られるよう監査を実施しました。(こども政策課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 ◆一時預かり定員数 ◆一時預かり利用児童数 ◆時間外保育・延長保育利用率 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 2,196人 ◆一時預かり定員数 91人 ◆一時預かり利用数 3,754人 ◆標準時間認定児童数 1,909人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆3歳児に到達するが、小規模保育事業所卒園後の受け皿が、十分に確保されていないため不安である。(こども政策課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所1か所において、新たに一時預かり事業を開始しました。(こども保育課) ◆小規模保育事業所の監査を実施し、運営状況について把握することが出来ました。また、事業所の運営実態を把握することで、安定的な運営を支援していきます。(こども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所においては、配置保育数が少ないことから継続的な実施が難しい場合があります。(こども保育課) ◆小規模保育事業所設置運営事業者の公募において、2度に渡り公募を行いましたが無応募がありませんでした。事業所用の賃テナントを公募期間内に準備すること等が困難であると思われるため、今後は公募期間を設けず、随時募集を行う必要があります。(こども政策課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間認可保育所等における、一時預かり事業の実施が図れるよう支援します。(こども保育課) ◆第1中学校区及び第5中学校区の小規模保育事業所の整備については、手法を随時募集に変えて、年度中の小規模保育事業所の設置を目指します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が図られるよう監査を実施します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所ひまわり保育園3rdが、平成29年6月1日に開園できるよう支援します。(こども政策課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・ こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 民間保育事業者の多様なサービス力の活用	平成28年度 事業費決算額	事業名: 幼稚園・保育所私立化事業等 決算額: 499,287,873円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育受け入れ枠の拡大や延長保育時間の拡大、休日保育等に民間保育事業者のノウハウによる多様なサービス力を活用します。 ◆市立保育所・幼稚園の私立化及び新規民間認可保育所の誘致を推進します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆(仮称)津田沼保育園(津田沼2丁目国有地活用民間認可保育所)について、平成28年10月開園できるよう支援します。(こども政策課) ◆平成29年4月を目途に、認可外保育施設から認可保育所への移行を支援します。(こども政策課) ◆市立実花・つくし幼稚園の私立化施設の平成29年4月開園に向け、スムーズな移行ができるよう支援します。(こども政策課) ◆市立実花・つくし幼稚園のこども園化に際し、保育内容の助言等を行います。(こども保育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市立実花・つくし幼稚園の私立こども園化に向けて、関係者による教育・保育内容等についての検討会を8回、市立こども園の見学研修を3回実施しました。(こども保育課) ◆津田沼2丁目の国有地を活用した(仮称)プレーメン津田沼保育園の整備に係る費用の一部を補助しました。また、保育園建設にあたり地域住民への説明会を実施するなどして、平成29年10月の開園ができるよう支援を行いました。(こども政策課) ◆明德そでの保育園において、定員20名増を予定した増改築工事の整備費の一部を支援しました。(こども政策課) ◆市立つくし幼稚園及び実花幼稚園の私立化における円滑な引継のため、必要に応じて三者協議会を開催し、私立化に係る諸事項を協議しました。また、移管先法人と共同保育を実施し、同幼稚園の教育・保育を継承するとともに、こども園へ移行できるよう支援しました。(こども政策課・こども保育課) ◆平成29年7月開園予定である、認可外保育施設そらまめ幼保園津田沼駅前認可保育所への移行を支援しました。(こども政策課) 		
評価指標	◆民間認可保育所施設数	平成28年度数値	7施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆私立こども園開園に向け、教育・保育内容についての説明や資料提供、実際のこども園での保育参観等を通して、概ね理解することができた。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆私立こども園化に向けて、公立幼稚園から引継ぐ教育・保育内容の概要について共通理解することができました。(こども保育課) ◆平成29年4月1日に市立菊田保育所の私立化施設である、谷津みのり保育園が開園し、138名の受け皿を確保しました。(こども政策課) ◆旧市立つくし幼稚園・旧市立実花幼稚園を私立化において、三者協議会、共同保育を実施することにより、円滑に移管することが出来ました。(こども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆それぞれの私立こども園の実情に沿った具体的な教育・保育計画や指導計画作成が課題であります。(こども保育課) ◆市立幼稚園の私立化において、教育・保育の引継ぎは円滑に行うことができたが、市立つくし幼稚園の私立化を伴う整備については、工事の遅延があり、0歳児～2歳児の受入れは、平成29年7月以降となったことから、工事の進捗状況を注視するとともに、7月以降の本格的な施設運営が開始された後、特に支援が必要となります。(こども政策課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立こども園が安心安全な保育を提供し、安定したこども園運営ができるよう、こども保育課職員が専属で支援します。(こども保育課) ◆私立こども園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(こども保育課) ◆平成29年10月に、(仮称)プレーメン津田沼保育園の開園ができるよう、引き続き支援します。(こども政策課) ◆平成29年6月に、明德そでの保育園の定員増(20名)ができるよう、引き続き支援します。(こども政策課) ◆平成30年4月開設予定である、旧市立菊田保育所跡地の民間認可保育園として、(仮称)菊田みのり保育園の整備を支援します。(こども政策課) ◆平成31年4月の市立本大久保保育所の私立化に向け、保育所私立化ガイドラインに基づき、優良な移管先法人を選定するとともに、移管先法人による施設整備に向け、関連部署と連携の上、既存建物の解体工事や貸付予定地の整理を行います。(こども政策課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	4 放課後児童会の運営	平成28年度 事業費決算額	事業名：放課後児童会運営費（施設整備事業含む） 決算額：223,856,237円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室等、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆増加傾向にある小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持した上、放課後児童職員の雇用確保及び施設整備に努め、安全安心な児童会運営を継続する中で、待機児童の解消に努めます。 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生及び特別な支援を要する児童については、全入制を維持することができました。小学4～6年生の上学年は、施設未整備や支援員不足により、最大54名の不承諾児童が発生しました。 ◆支援員の配置につきましては、国基準を満たす配置はできているものの、安全安心な児童会を運営するため、引き続き、放課後児童職員の雇用確保に努めます。 ◆児童の生活環境をより一層改善すべく、谷津南、袖ヶ浦西、大久保、東習志野、実花、谷津児童会の空調機器の整備に取り組みました。 ◆年間20回の支援員研修を実施しました。 ◆民間活力の導入を推進すべく、一部の児童会について、平成29年度からの民間委託に向け取り組みました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆定員数 ◆児童数 ◆支援員数 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 22施設 ◆定員数 1,510人 ◆児童数 述べ12,482人 ◆支援員数 55名（H29.3月末）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆入会希望児童が全員入会できるようにしてほしい。（保護者） ◆放課後児童支援員不足を解消するため、賃金の引上げを行い支援員を確保してほしい。（保護者） ◆平成29年度より実施される一部の児童会の民間委託について、安心して預けることができるよう、これまでと変わらぬ保育の質の維持に努めてほしい。（保護者）
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆受入児童の拡大に対し、大きな事故やトラブルもなく、小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持の上、前年度比107%増（H28：12,482人H27：11,571人、H26：9,852人）の児童を受入れ、安全安心な運営を継続することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆受入児童の拡大に対し、放課後児童職員の不足及び施設未整備による待機児童（小学4～6年生）が発生しました。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆増加傾向にある小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持した上、放課後児童職員の雇用確保及び施設整備に努め、安全安心な児童会運営を継続する中で、待機児童の解消に努めます。 ◆一部の児童会にて実施する民間委託について、行政、放課後児童職員、保護者等の意見を反映した検証を行い、放課後児童会を利用する全ての児童並びに保護者の安全安心を最優先とした、安定した運営に繋がります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	5 休日保育の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所運営費助成事業 決算額：1,200,000 円
事業の概要	◆休日保育を継続して実施するとともに、実施施設を拡大します。		
平成28年度 事業目標	◆かずみ保育園における休日保育の継続実施と実施施設拡大の検討を行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆私立かずみ保育園において、市内の認可保育施設に入所、入園する児童を対象に休日保育を実施しました。		
評価指標	◆休日保育実施施設数	平成28年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆私立かずみ保育園において、休日保育を実施しました。 (年間延べ利用者数：66人)	◆申込みのあった児童すべてを受け入れることができました。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆かずみ保育園における休日保育の継続実施と実施施設拡大の検討を行います。
----------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	6 乳幼児教育の向上(保育一元カリキュラム)	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士・保育教諭を対象とした、乳幼児保育の理論研修・実技研修を開催し、教育の向上に努めます。		
平成28年度 事業目標	◆平成18年度、習志野市の子ども達が健全に成長できることを最大の目的として策定し、27年度改定した「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を基本として、幼稚園・保育所・こども園が子どもや保護者の状況、地域性などを踏まえた独自性のある計画を立案し、保育を実施することで乳幼児教育の向上を図ります。 ◆私立保育園・小規模事業所(保育園)にも「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を参考にした保育の計画、実施を勧めていきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内公立および私立の幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士・保育教諭を対象とした、乳幼児保育の理論研修・実技研修を年間6回実施しました。		
評価指標	◆研修開催回数・参加人数	平成28年度数値	◆年間6回 参加人数251名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆市内公立および私立保育施設の職員から「研修で理論や実技を通して学んだ内容を、保育・教育に活かすことができた。」との声が聞かれました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆平成28年度版の就学前保育一元カリキュラムに基づき、各施設の独自性を取り入れた保育・教育を実施することができました。	◆各施設における就学前保育一元カリキュラムの評価・反省を引き続き実施し、より良い保育実践につなげていきます。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆改訂幼稚園教育要領、こども園教育・保育要領、保育所保育指針をふまえ、教育・保育の質の向上を目指した研修を開催します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	7 開かれた学校づくりの推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 特色ある学校づくり推進事業 決算額: 182,500円
事業の概要	◆開かれた学校づくりを推進するために、学校評議員制度を市立小学校15校・市立中学校7校・市立高等学校1校に導入しています。また、市立小学校1校では、学校運営協議会を設置しています。		
平成28年度 事業目標	◆今後も学校評議員制度を継続し、市内各小中高等学校で意見を伺いながら教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆秋津小学校ではコミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆「県内1000か所ミニ集会」をすべての小・中・高等学校で実施し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆昨年度の実績を踏まえ、改善点を再評価していただけるように工夫し、PDCAサイクルを確立させます。(習志野高校)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆学期ごとに各学校において学校評議員会を開き、様々な情報交換や要望、評価などについて話し合いました。また、学校経営の基本方針を説明し、貴重なご意見や示唆をいただくことができました。(指導課・小学校・中学校) ◆コミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、学校運営や地域との連携を深めました。(指導課・秋津小学校) ◆学校評議員会を実施し、外部の方々のご意見をいただきました。(習志野高等学校) ◆学校評議員会を通じて学校評価を充実させ、学校教育に生かしました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校)		
評価指標	◆学校評議員制度導入学校数 ◆学校運営協議会設置校数	平成28年度数値	◆小学校15校・中学校7校・ 高校1校 ◆小学校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆小中高の連携がよく取れており、保護者との連携もできました。(習志野高等学校) ◆校内の備品や部活動の練習用具等、耐用年数が過ぎているものは新しいものと入れ替えてほしいです。(習志野高等学校) ◆自転車の乗り方等自覚を持ってもらいたいです。(習志野高等学校)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆学校評議員会や学校運営協議会を開催することで、学校運営や教育活動の見直し及び改善を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することができました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆習高生は、地域の方々をはじめ、多くの小中学校や県外のファンの方々の期待を集めていることを実感することができました。(習志野高等学校)	◆自転車運転については、引き続きしっかりと指導が必要であります。(習志野高等学校)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆今後も学校評議員制度を継続し、市内各小中高等学校で意見を伺いながら教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆秋津小学校ではコミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆「県内1000か所ミニ集会」をすべての小・中・高等学校で実施し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆今後も、評議員制度を継続し、教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(習志野高等学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	8 個に応じた多様な指導の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問等で授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆外国籍及び帰国子女が在籍する学校(園)の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、より効果的な少人数指導及びティームティーチング指導を実施し、その成果と課題を明らかにしていきます。(指導課) ◆より多くの学校訪問等を行い、指導実践の記録を残すとともに、より具体的な個に応じた指導方法や学習形態のあり方、指導と評価の一体化に関して、研究・協議を継続的に行っていきます。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、授業改善のための提案授業を行います。また、それらの取り組みを広げるためにDVDや提言としてまとめ、各校に発信することで、指導力の向上を目指します。(指導課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校でより効果的な少人数指導、TT指導等の教育計画を確認し、数校の授業研究会の中で、TT、少人数指導のより効果的な指導について協議し、各校において成果と課題をまとめました。(指導課) ◆4月～10月にかけて学校訪問等を通して、全教科指導の中で、個に応じた指導のあり方を実態に応じて指導しました。(指導課) ◆若年層研修等を中心に、子ども一人ひとりに寄り添う研修を企画・実施し、教員個々の指導力を高めることができました。(総合教育センター) ◆市学力調査の結果から課題を探り、授業改善のための提案授業を行いました。また、それらの取り組みをDVDや提言として各校に配付することで、課題に対する迫り方や問題解決的な学習の具体例を示すことができました。(総合教育センター、指導課) 		
評価指標	◆少人数(TTを含む)授業実施校数	平成28年度数値	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数(TT)授業を行うことで、授業者が学習のつまづきにすぐ気づくことができるなど、学力の向上、特に基礎・基本の習得を図ることができました。(指導課) ◆学校訪問等を通して指導案検討や授業研究を行うことで、指導上の課題に気づき更なる工夫・改善を試みるなど、指導力の向上に繋げることができました。(指導課)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆TTでの指導では、授業中に2人の役割を明確にすることや互いの情報を共有する場が大切であることが再認識できました。また、必要に応じて臨機応変に対応することによって、児童・生徒の学力向上、特に基礎・基本の習得や思考力・判断力・表現力の育成に役立てることができました。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数指導(TT)を含めたすべての授業者に対して、指導方法の向上のために、優れた実践を更に広めていく必要があります。そのためにDVDの作成・配付などの工夫が必要であると考えます。また、児童・生徒がより充実した学びができるように、学習形態の工夫改善が課題として挙げられます。習熟度に応じた学習形態をさらに取り入れていけるよう学校へ働きかけていきます。(指導課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、より効果的な少人数指導や学習形態を工夫し、その成果と課題を明らかにしていきます。(指導課) ◆学校訪問等では、指導実践の記録を残すとともに、より具体的な個に応じた指導方法や学習形態のあり方、主体的・対話的で深い学びの実現を目指すとともに、指導と評価の一体化に関して、研究・協議を継続的に行っていきます。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や実践事例を各小中学校に提供していきます。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・小学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	9 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学习等を開催し、相互の連携に努めます。		
平成28年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での継続的な交流と保育・授業の相互参観・情報交換をとし、校種間の独自性と連続性を踏まえた学びのつなげ方について考えます。(幼・こ・保) ◆小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、学びの連続性を見直しながら教育・保育を実施します。(幼・こ・保) ◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観・授業を行います。(幼・こ・保・小)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆幼稚園・こども園・保育所・小学校間で計画的、継続的な交流活動および保育・授業の相互参観を実施しました。(幼・こ・保・小) ◆小学校教育への円滑な接続のために、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、学びの連続性を見直し、教育・保育を実施しました。(幼・こ・保) ◆幼稚園・こども園・保育所・小学校間での交流活動と保育・授業の相互参観・授業を実施しました。(幼・こ・保・小) ◆香澄幼稚園において、幼児と小学生との交流をとし思いやりの心を育むことを研究主題とした公開研究会を開催しました。(幼)		
評価指標	◆全体研修会開催回数	平成28年度数値	◆年間3回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆研修や交流活動をとし子どもの発達や実態、援助や指導方法について相互理解を図ることができました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆幼稚園、こども園、保育所、小学校、それぞれに互恵性のある交流活動や研修を実施することができました。	◆接続期のより良い教育・保育のために、引き続き計画的な交流活動と教育・保育内容に関する研修を実施していきます。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆幼児教育から小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、指導計画を見直しながら教育・保育を実施します。(幼・こ・保・小) ◆幼稚園・こども園・保育所・小学校間での計画的、継続的な交流活動と保育・授業の相互参観・授業を行います。(幼・こ・保・小)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	10 学校健康教育の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育等)について指導を行います。		
平成28年度 事業目標	◆体力、運動能力については、各学校の実態を確認し、体育の授業、部活動等での補助運動に取り組んでいきます。(指導課) ◆教科研修、研究会を充実させて、指導力の向上を図ります。(指導課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆平成27年度体力・運動能力のまとめを校長会議・教育委員会会議で周知し、児童生徒の体力・運動能力の向上について依頼をするとともに、特に投げる力について留意していただけるよう依頼をしました。(小中学校・指導課)		
評価指標	◆学校運動能力証合格率	平成28年度数値	◆小学校男子25.9% 女子29.7% ◆中学校男子20.8% 女子49.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆引き続き、新体力テストの結果を基に子どもたちの体力・運動能力の向上を図っていきます。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆運動能力証合格率が小学校男女、中学校女子では、昨年度より上回りました。(指導課) ◆中学校男女とも握力、ハンドボール投げで、全国平均を下回りました。(指導課) ◆測定結果がABC判定において、全国平均を上回っています。(指導課)	◆体力テスト種目8種目の中で握力、ソフト・ハンドボール投げが劣っている傾向が見られます。投力を向上させるための正しい投げ方を含め授業等での練習量の確保、また、学校の施設等の実態に合わせた取り組みの改善が必要です。(指導課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆体力、運動能力については、各学校の実態を確認し、体育の授業、部活動等での補助運動、教育委員会全体を通して体力向上に取り組んでいきます。(指導課) ◆教科研修、研究会を充実させて、指導力の向上を図ります。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	11 青少年・家庭教育相談活動の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額:300,764円
事業の概要	◆教育相談・特別支援就学相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談等に取り組みます。		
平成28年度 事業目標	◆相談の質の向上に努めるとともに、他機関と積極的に連携します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆電話相談、来所相談、青少年テレホン相談等の合計件数は昨年度の実績を保持しています。相談の質の向上のため、職員の研修の機会を充実させています。(総合教育センター)		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数	平成28年度数値	◆青少年テレホン相談 :1,084件 ◆教育相談件数:2,278件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆登校日数が増えたり、外に出られるようになったり、家庭において親子関係がよくなった子どもたちもいました。(総合教育センター) ◆青少年テレホンでは、アドバイスを受けて、その後の近況報告やお礼の電話が入りました。(総合教育センター)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆相談内容は多岐にわたりますが、相談者のニーズを察知し、対応することができました。(総合教育センター)		◆相談を受けるだけでなく、必要に応じて家庭、学校、関係機関と連携をとり、さらに支えるセンターの役目を果たしていきたいです。(総合教育センター)	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆相談の質の向上に努めるとともに、学校や他機関と積極的に連携します。(総合教育センター)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課・公民館 幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	12 「食育」の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額10,000円) 公民館管理運営費(10,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習等を開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆保健連絡会等を通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活アンケートの回収率をあげるため、保護者とこどもが興味をもてるような内容にします。また、家庭に向けたたべものだよりや献立表の内容について充実させます。(こども保育課) ◆引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館) ◆毎年、小・中学校における朝食喫食率の向上を目指し実施してきましたが、依然として朝食をほとんど食べない児童生徒の割合に変化が見られないことから、平成28年度も引き続き、児童生徒個別の指導に重点をおき食育指導を進めていきます。また、地域によって朝食喫食率に差があることから、喫食率の低い地域の学校の課題について検証しながら、喫食率の向上を目指します。(学校教育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆幼児家庭教育学級やPTA家庭教育学級において、「食育」に関する講座内容を取り入れました。(公民館) ◆食生活アンケートを実施し、朝食の喫食率を調査しました。その結果をもとに各学校で給食便りや食育だよりを発行し、朝食の簡単レシピや給食で人気のあるレシピを紹介しました。(学校教育課) ◆保育所・こども園における食育年間計画に基づき、日々の保育活動の中で体験活動や教育媒体を活用しながら食育を実施しました。(こども保育課) ◆家庭との連携を図るために食生活アンケートを実施し、配布物及び保護者懇談会等にて保護者等に向けた啓発活動に活かしました。(こども保育課) ◆幼稚園・保育所・こども園の職員を対象に地域や家庭と連携した食育の効果的な進め方についての研修会を実施しました。(こども保育課) 		
評価指標	◆朝食摂取率 国の指標 10 0%	平成28年度数値	◆幼稚園 95% ◆小学校 92% ◆中学校 87.1%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆改めて子ども達にバランスの良い・美味しい食事を作る大切さを認識しました。成長期に必要な栄養・エネルギーは学年や部活動の種類によって違うことや、朝食の大切さを学びました。各家庭で実践できるよう「食の大切さ」について参考になりました。(公民館) ◆レシピの紹介は、役に立っているという意見が多いです。(学校教育課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの成長・活動量に合わせた食事を出すことが重要であるなど各家庭で実践できるような「食の大切さ」について伝えることができました。(公民館) ◆朝食の喫食率は、依然として高止まり傾向にあるが、児童・生徒並びに保護者の食に対する意識は高まってきています。(学校教育課) ◆食生活アンケートの内容を工夫し、回収率をあげることができました。これにより、さらに家庭における食に関する課題を明確にして、各施設における食育活動に活かすことができました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆全幼児家庭教育学級では実施しているが、PTA家庭教育学級で全校にとり入れる調整が課題です。(公民館) ◆食生活全般に関して、興味・関心の低い保護者へ対する食育指導をどのように実施していけば良いのか、検討する必要があります。(学校教育課) ◆食育は、子ども達に健全な食生活習慣を身につけさせることを目的としているため、毎日の保育教育活動の中で継続的に行われ、さらに家庭と連携した食育が効果的であることから、引き続き、食に関するアンケートを実施し家庭における食について把握しながら、食育を進めていきます。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館) ◆食生活全般に関して、興味・関心の低い保護者へ対する食育指導を進めます。(学校教育課) ◆保育教育活動とおし、栄養士を中心に保育士等を含めた職員全体でとりくむとともに、地域・家庭にむけて食に関する情報を提供します。(こども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	13 キャリア教育の推進(小学生・中学生・高校生)	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学生・中学生を対象にした職場体験を充実させます。 ◆職場体験を受け入れる企業を開拓します。 ◆中学校で、現在ある職業について学習する機会を増やします。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆部活動を含めた学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を通してキャリア教育についての共通理解を深め、その充実を図ります。(指導課) ◆職場体験や会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆3年間の計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるよう工夫します。(習志野高校) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問・研修会を通してキャリア教育についての共通理解を図り、充実を図りました。(指導課) ◆職場体験学習を通して、仕事に対する考え方、将来の自分を考えさせる手立てとしました。(指導課・小学校・中学校) ◆小中学校の職場体験学習が円滑に実施できるよう、関係諸機関へ依頼等を行いました。特にハローワーク船橋の職員には生徒対象のキャリア教育のための集会に講師として御指導をいただきました。(指導課・小学校・中学校) ◆各学校にて進路学習会等を開催し、具体的な情報を学び、今後の進路に向けた筋道について研修しました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆会社訪問等を実施し、生徒自身の進路に対する実践的意識の向上を図りました。(習志野高等学校) ◆3年進路先見学会(4月)、1年職業体験学習(7月)及び1・2年上級学校模擬講義会(12月)を実施し、生徒の進路に対する実践的意識の向上を図りました。(習志野高等学校) 		
評価指標	◆職場体験実施校数	平成28年度数値	◆小学校16校・中学校7校・ 高校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆キャリア教育の重要性や体験学習の重要性を研修会や学校訪問の際に周知し、職場体験学習が充実したものになりました。(指導課) ◆職場体験学習や会社訪問等を通して、望ましい勤労観・職業観の育成を図ることができました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆会社見学等を実施することにより、生徒の就職や進路に対する具体的なイメージが高まりました。(習志野高等学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆インターンシップに参加することが望ましいですが、部活動との両立に課題が残っています。(習志野高等学校)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を通してキャリア教育についての共通理解を深め、その充実を図ります。(指導課) ◆普段の学校生活や職場体験、会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆3年間の計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるよう工夫します。(習志野高校) ◆職場体験や会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(習志野高等学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 福祉教育の推進	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加等を推進します。		
平成28年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。 (指導課・小学校・中学校)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆総合的な学習の時間等を使って福祉体験学習等を行い、ユニバーサルデザインについての学習を積極的に取り入れました。(指導課・小中学校) ◆社会福祉協議会等と連携を図り、福祉教育を推進することで、地域の行事やボランティア活動に意欲的に参加しました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	平成28年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆福祉体験や福祉施設との交流などを通して福祉に対する理解が深まり、子どもたちの心身の健全な成長と自立を支える支援につながりました。(指導課・小学校・中学校) ◆一昨年度より七中学区において福祉教育推進地区のパッケージ指定を受け、3年目の本年は、地域と小・中・高等学校学校が連携した取り組みとして、「合同ミニ集会」を実施しました。また、千葉県道徳研究大会の会場校を学区で担当し、子ども達の豊かで優しい心の育成を連携して実施しました。(指導課・七中学区各校・津田沼高等学校)	◆特にありません。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。 (指導課・小学校・中学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	クリーン推進課・谷津干潟自然観察センター 公園緑地課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 環境教育の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名：谷津干潟自然観察センター管理運営 事業 決算額：248,400円
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター(リサイクルプラザ・清掃工場)、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆児童一人一人に、ごみの減量、3Rの推進を理解してもらえることを目指し、事前に学校単位で、職員と担当教員との打合せを行い、各校の実情に合わせた時間配分及び見学内容で、見学を実施します。(クリーン推進課) ◆さらなる解説用資料の拡充をします。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆小学校担当者向けの事前説明会を開催しました。また、教育委員会と平成29年度の施設見学のための日程調整等の事前打合せを行いました。(クリーン推進課) ◆平成29年度の施設見学に向けて、リサイクルプラザの展示内容の見直すとともに小学生用パンフレットを作成しました。(クリーン推進課) ◆市内16校小学4年生を対象に谷津干潟ビンゴシートを活用して干潟の生きもの観察を行い、レンジャーによる干潟の生きものつながりやラムサール条約についてレクチャーを行いました。(公園緑地課) ◆小学3年生から中学3年生を対象とした谷津干潟ジュニアレンジャープログラムや親子向けのたまごくらぶなどを実施しました。(公園緑地課) ◆館内プログラムではミニ観察会や季節のあーなどを実施しました。(公園緑地課)		
評価指標	◆谷津干潟自然観察センター ◆クリーンセンター見学児童数	平成28年度数値	◆1,493名 ◆1,403名(小学4年生見学者数)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆引率の先生の意見・感想から抜粋(クリーン推進課) ・説明がわかりやすかった。 ・見学しやすいように展示がされていた。 ・クイズ形式で見学できたので、子供たちが楽しみながら学習することができた。 ◆大自然の営み、不思議の一端に触れたので子どもたちは夢中になりました。正解が決まっていない学校では味わえない充実感を感じました。(公園緑地課) ◆レンジャーやボランティアが丁寧に案内してくれて楽しく観察できました。(公園緑地課) ◆学校での事前でDVDなど生きもの動画が見られるとよいです。(公園緑地課)		
-------------------	--	--	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆ごみの処理やリサイクルの現場を実際に見てもらうことで、ごみの減量やリサイクルについて理解を深めてもらうことができました。(クリーン推進課) ◆新たに谷津干潟の歴史の解説資料を加えました。(公園緑地課) ◆観察センターボランティアによる観察案内サポートの強化。事前に来館予定表を配布し、案内の協力を呼びかけました。(公園緑地課)	◆限られた見学時間内で全ての児童に同じように施設を見学してもらうためには、施設内の移動をより円滑に行う必要がありますが、見学コースを勝手に離れる児童も見られることから、見学時の児童の誘導等を学校と一層協力しながら行う必要があると思います。(クリーン推進課) ◆貸し出し用の双眼鏡や遊歩道での観察案内の際の望遠鏡がもっとあると観察がさらに充実すると思います。(公園緑地課) ◆施設見学後、観察センターへまた来てもらえるようなきっかけづくりを検討します。(公園緑地課)		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A		

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆限られた見学時間内で、児童にごみの減量や3Rの推進についての理解を深めてもらうため、引き続き各学校の担当者への事前説明を行い、円滑な施設見学が実施できるよう協力を要請します。(クリーン推進課) ◆貸出双眼鏡の新規購入を検討します。(公園緑地課) ◆施設見学後、観察センター利用促進を図るため、ジュニアレンジャープログラムの紹介や谷津干潟の日フェスタの告知などを行います。(公園緑地課)		
----------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 鹿野山宿泊保育・学習の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆宿泊保育に参加する中で、五感を通した自然体験と、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようになります。(こども保育課) ◆鹿野山セカンドスクールを小学4～6年生の3学年で実施、自然体験活動の充実を図ります。(指導課・小学校)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆各学校で様々な活動を工夫して取り入れ、充実した宿泊学習が展開されました。また、宿泊学習を通して心身の成長、および友達との絆の深まりが感じられました。(指導課・小学校) ◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育を実施し、5歳児508名が参加した。(こども保育課)		
評価指標	◆園児・保護者の満足度割合(保護者アンケートに「成果がみられた」と回答した人数比)	平成28年度数値	◆89%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆宿泊保育で体験したことを目を輝かせて話してくれました。自分のことを自分でしようとするようになりました。(保護者アンケートより)(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆例年通り、各学校で様々な活動を工夫して取り入れ、充実した宿泊学習が展開された。集団宿泊学習を通して効果的に、心身の成長及び級友との絆の深まりが見られました。(指導課・小学校) ◆宿泊保育を通して身近な自然に対する興味や関心が高まった。また友達とのかわりが深まり、自信を持って生活や遊びに取り組む姿につながりました。(こども保育課)	◆5歳から6歳という年齢に配慮して家庭と連携し、幼児の心身の状況を把握して実施する必要があります。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き鹿野山セカンドスクールを小学4～6年生の3学年で実施し、自然体験活動、宿泊学習のさらなる充実を図ります。(指導課・小学校) ◆宿泊保育に参加する中で、五感を通した自然体験と、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようになります。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	平成28年度 事業費決算額	事業名: 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額: 1,231,676円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆各種キャンペーンや自転車防犯診断により犯罪発生件数の減少を目指します。(防犯安全課) ◆各種キャンペーン等により、市民などの防犯意識の高揚を図ります。(防犯安全課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民まつりにおけるオープニングパレードに参加しました。(防犯安全課) ◆自転車防犯診断(京成津田沼駅、JR新習志野駅、京成大久保駅、京成実籾駅)を実施しました。(防犯安全課) ◆市内7駅において街頭啓発キャンペーンを実施しました。(防犯安全課) ◆谷津地区の防犯マップを作製しました。(防犯安全課) ◆習志野警察署主催の歳末防犯キャンペーンに参加しました。(防犯安全課) ◆習志野市安全で安心なまちづくり市民大会に参加しました。また、有志による防犯寸劇を行いました。(防犯安全課) 		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	平成28年度数値	◆233人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	(防犯安全課) <ul style="list-style-type: none"> ◆活動に参加し、普段は考えることのない身近な犯罪について考えることができました。 ◆防犯の活動だけではなく、勉強もしてみたいです。 ◆自分の自転車にツーロックするようになりました。 ◆平日の活動は用事があって参加できないことが多いので、土・日の活動を増やしてほしいです。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆自転車防犯診断を行ったことにより、市内で発生した自転車盗難件数が昨年比109件減少しました。(H27 609件、H28 500件)(防犯安全課) ◆各種啓発キャンペーンを実施したことにより、市内犯罪発生件数が昨年比144件減少しました。(H27 1826件、H28 1682件)(防犯安全課) ◆防犯マップ作製を行ったことにより、児童・生徒の危険回避能力を養えました。(防犯安全課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種啓発キャンペーンを行ったことにより犯罪発生件数は減少しましたが、市内において市役所職員を騙る還付金詐欺の被害がでているため、市民が詐欺被害に遭わずに済むよう、より一層の注意喚起が必要と考えます。(防犯安全課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種キャンペーンや自転車防犯診断により犯罪発生件数の減少を目指します。(防犯安全課) ◆各種キャンペーン等により、市民などの防犯意識の高揚を図ります。(防犯安全課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子ども向け防犯教育の徹底	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆計画的な訓練を職員が関係機関と連携して実施します。その中で、子どもたち安全な行動がとれ、危険認知や危険回避の意識が高まるようにしていきます。(こども保育課) ◆子どもたちが真剣に、より実感できる対応訓練などを行い、被害にあわないようにしていきます。(学校教育課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆各学校において防犯訓練の計画を行っています。(学校教育課) ◆各学校において防犯マップの作成を行っています。(学校教育課) ◆各施設において、計画的に訓練を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校での防犯教育実施率	平成28年度数値	◆100%(幼稚園・保育所・こども園) ◆60%(小学校)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆習志野警察等と連携した訓練の実施により、職員も子どもも緊張感をもって訓練に取り組むことができました。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆不審者対応訓練を実施し、不審者侵入時における安全確保について理解する機会を設けました。(学校教育課) ◆実際に不審者情報を各学校へ連絡し、注意喚起を行うことができました。(学校教育課) ◆各施設において、関係機関等と連携して訓練を実施したことにより、子どもたちの安全に対する意識が高まりました。(こども保育課)	◆今後も各学校の実情に合わせて、子供たちが真剣に、より実感できる対応訓練などを行い、被害にあわないようにしていく必要があります。(学校教育課) ◆引き続き、計画的に訓練を実施して、安全への意識を高めていく必要があります。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子どもたちが自ら居住地域や学区の危険箇所を知り、自分の身は自分で守る意識と行動が身につく対応訓練などを行い、被害にあわないようにしていきます。(学校教育課) ◆計画的な訓練を職員が関係機関と連携して実施します。その中で、子どもたちが安全な行動がとれるようにしていきます。また、危険認知や危険回避の意識が高まるようにしていきます。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 スポーツ教室の開催	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆スポーツ施設等で児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
平成28年度 事業目標	◆土曜日に定期的に行っているキッズスポーツ教室は、子どもの体力づくりだけではなく、居場所づくりも目的としているため、さらに魅力ある事業にし、より多くの子どもたちに参加してもらえるようなスポーツ教室を実施します。 ◆親子対象の事業を行うことで、運動を通して親子間コミュニケーションの向上を図るとともに運動好きな子どもを育てる「環境づくり」の手助けとなるような指導を行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内小学生を対象としたテニス・水泳・サッカー等の短期教室や当日参加型の多種目のスポーツ教室などを実施しました。 ◆親子や三世代で参加できるサッカー・マラソン等のスポーツ大会を実施し、親子間のコミュニケーションをはぐむ機会の提供を行いました。		
評価指標	◆開催事業・参加人数	平成28年度数値	◆4,757人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学校よりも丁寧に教えてくれるので早く上達し、子どもも喜んでいました。 ◆参加者数が多くて一人一人の指導が行き届いていない気がした。しかし専門的な指導を受けられてよかった。 ◆手ごろな参加費で様々な種目を体験できるのはとてもいいことだと思う。 ◆抽選で参加者が決まるのが残念。もっと回数があるとうれしい。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けしたりするなど、スポーツに取り組むきっかけを提供できたと思います。	◆例年、参加希望者が多い教室は定員を出来る限り増やして実施をしたが、それでも参加できなかった方がいるのが現状です。 ◆実施回数の見直しや会場の変更など、より多くの子どもたちが参加できるよう配慮したいと思います。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子どもたちが自主的に「参加したい」「やってみよう」と思えるよう、魅力ある教室づくりを実施する。 ◆親子で参加する事業を充実させ、親子間のコミュニケーションの向上や運動好きな子どもを育てるための講座を充実させる。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	男女共同参画センター
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆「習志野市男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布等で、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
平成28年度 事業目標	◆率先垂範の理念のもと、市が行う女性活躍推進の取り組みを発信します。 ◆市内事業所の経営者・管理職を主なターゲットとし、多様な人材が活躍するための働き方改革や、経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスの推進の重要性を啓発します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆平成28年7月12日(火曜)に、市民会館で「平成28年度習志野市男女共同参画週間事業」を開催しました。今年度は女性活躍推進法の全面施行(平成28年4月1日)に伴い、例年より規模を拡大し、習志野市商工会議所と共催でワーク・ライフ・バランスの推進と働き方改革に関するシンポジウムを行いました。(男女共同参画センター)		
評価指標	◆男女共同参画週間にあわせた講演会等実施回数	平成28年度数値	◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆受講者から、以下の意見、感想をいただきました。 ・多様な働き方の実現に向けて動いている企業、団体、人がいることを知れた。具体的な施策が増えることを望みます。自らも実際に動くと思える機会となりました。(30代女性)・佐々木常夫さんの基調講演は実践することで意味のあることだったと言える。フォローアップもできると良い。自分は実践したい。(30代男性)・講演、パネリストの方方も素晴らしいお話でした。参考になりました佐々木さんのお話にもう少し時間を多く取ってほしいと思いました。企画内容とても良かったです。(50代女性)(男女共同参画センター)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆参加者アンケートの質問項目「シンポジウムは働き方を見直すきっかけとなりましたか。」という問いに対して、25.7%の人が「大いになった」、58.1%の人が「なった」と回答しており、このシンポジウムをきっかけにこれからの働き方について見直す意識が格段に高まったことが伺えました。(男女共同参画センター)	◆参加者の内訳として、管理職及び会社役員・経営者は全体の23.3%であり、市内事業所の経営者・管理職を主なターゲットとしましたが、若干比率が低かったです。ターゲットとする層が参加しやすい日程を選定することなどについて課題があります。(男女共同参画センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進を目的として、地域の中に「パラレルキャリア」の実践者を増やす取り組みを行います。(男女共同参画センター)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・こども園・小学校 中学校・指導課
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	21 年代に応じた「いのち・性」の教育の充実	平成28年度 事業費決算額	母子保健活動事業(決算額:9,114,339円) 公民館講座費(決算額:217,000円) 公民館管理運営費(決算額:60,000円)
事業の概要	<p>◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「いのち・性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。</p> <p>◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課等の関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」等、それぞれの年代に応じて、一貫した「いのち・性」の健康教育を行います。</p>		
平成28年度 事業目標	<p>◆引き続き断続的に教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実を図る必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(こども保育課)</p> <p>◆引き続き、幼児家庭教育、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れていきます。(公民館)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について、周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に努めていきます。(指導課)</p>		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<p>◆4か月児・10か月児健康相談にて、基本的信頼関係や子どもとの向き合い方について媒体を用いて伝えました。1歳6か月児・3歳児健康診査の会場にて「いのち・性」に関する絵本を提示し、親子で話ができるよう工夫しながら情報提供を行いました。(健康支援課)</p> <p>◆公立幼稚園との協働による「幼稚園健康教育」、公民館主催の「育児講座」、「幼児家庭教育学級」、「親と子のふれあい講座」、「PTA家庭教育学級」等の中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わりや「いのち・性」についての内容を健康教育の中に取り入れ、実施しました。(健康支援課)</p> <p>◆幼児家庭教育学級において、子育ての講座を実施しました。PTA家庭教育学級において、「いのち」や性教育に関する講座を実施しました。(公民館)</p> <p>◆小中学校とともに体育・保健体育の保健分野で性教育について扱い、心の発達と併せて指導しています。(指導課)</p> <p>◆幼稚園・こども園において、遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導を実施しました。(こども保育課)</p>		
評価指標	◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数	平成28年度数値	<p>◆372回(健康支援課)</p> <p>◆7公民館:18回・547人(公民館)</p> <p>◆年2回(各幼稚園・こども園)</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆「いのちの大切さを改めて感じた」「子どもが生まれたときのことを振り返る良い機会だった」「性に関する質問についても子どもと向き合いたい」、「絵本を参考にしてみたい」などの感想が聞かれました。(健康支援課)</p> <p>◆親・自分・子どもがいることを確認し、親になれたことに感謝した。一つの命が作られる素晴らしさからホルモンバランスの話まで楽しく分かりやすかった。いのちの大切さ・性とは何かを学んだ。性に対するマナーを(子どもに)教えていきたい。(公民館)</p> <p>◆日々の生活や遊びの中で、友達や自分より小さい子に対する優しい言動が見られるようになってきた。(こども保育課)</p>
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
<p>成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】</p> <p>◆健康教育では、乳幼児を持つ保護者や妊婦等に、生命の大切さや自己肯定感が持てるための啓発(健康教育)を行いました。(健康支援課)</p> <p>・妊産婦とパートナー対象:ママ・パパになるための学級:48回、延1,603人</p> <p>・乳児をもつ保護者対象:4か月児・10か月児健康相談:256回、延3,007人</p> <p>・その他の健康教育では、68回、延3,356人</p> <p>◆また、1歳6か月児・3歳児健康診査の会場に情報提供のために提示した「いのち・性」に関する絵本は、多数の親子が閲覧していました。(健康支援課)</p> <p>◆育児について不安や悩みを抱える保護者の参考としてもらうことができました。子ども達の命の大切さ・自分自身の大切さを学んでもらうことができました。幼少期の性に対し正面から向き合ってもらえる機会を得ることができました。子どもへの正しい伝え方を学んでもらえまし。(公民館)</p> <p>◆各小中学校の保健等の授業への取り組みを通して、性教育、生命誕生等で命の大切さにふれることにより、子どもの心身の健全な成長と自立を支援することができました。(指導課)</p> <p>◆健康教育や日々の生活をととして、命の大切さについて具体的に知らせてきたことで、幼児が自分も友達も大切にできるようになってきました。(こども保育課)</p>	<p>課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】</p> <p>◆健康教育等の機会を捉えて、多くの対象者に継続的な「いのち・性」に関する啓発をしていく必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆毎年同じ内容の講座にならないように工夫することが課題。母親の参加が主となっているが、父親にも参加してもらうことが課題です。(公民館)</p> <p>◆小中連携による発達段階に応じた学習内容の精選が必要です。(指導課)</p> <p>◆幼児の発達にふさわしい命の教育を実施していく必要があります。(こども保育課)</p>
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<p>◆引き続き、継続的な教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実に努めます。(健康支援課)</p> <p>◆引き続き、幼児家庭教育、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について、周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に努めていきます。(指導課)</p> <p>◆遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(こども保育課)</p>
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	22 小中学校施設の整備	平成28年度 事業費決算額	536,671,735円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
平成28年度 事業目標	◆平成27年度中に実施できなかった小学校における耐震対策を完了させます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、第四中学校の大規模改修工事を実施しました。 ◆向山小学校、袖ヶ浦東小学校、香澄小学校、谷津南小学校体育館の非構造部材の耐震対策工事を実施しました。 ◆谷津小学校の建替えに向けた基本設計を実施しました。 ◆第二中学校体育館の建替え工事に着手しました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆小中学校の体育館における非構造部材の耐震対策が完了しました。	◆特にありません
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修工事等を実施します。 【小学校】 ・袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、屋敷小学校(トイレ)の大規模改修工事 ・藤崎小学校、向山小学校の大規模改修工事(トイレ)設計委託 【中学校】 ・第一中学校(トイレ)、第四中学校の大規模改修工事 ・第六中学校の大規模改修工事(トイレ)設計委託
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	23 保育所補修整備の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 保育所施設管理事業 決算額: 80,820,458 円
事業の概要	◆安全で安心な保育環境を保持するため、保育所の施設整備、改修を計画的に推進します。		
平成28年度 事業目標	◆本大久保第二保育所及び菊田第二保育所の屋上防水改修工事を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆本大久保第二保育所及び菊田第二保育所の屋上防水改修工事を実施しました。 ◆その他保育所施設の老朽化所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆屋上防水改修施設数	平成28年度数値	◆2施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆安全で安心して過ごせる保育環境の整備ができました。	◆各施設では、屋上防水改修以外にも、老朽化し修繕・改修工事が必要なため、整備計画を検討する必要があります。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆藤崎保育所屋上防水改修工事を実施します。 ◆秋津保育所GHP改修工事を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・都市計画課・道路課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路等のバリアフリー化	平成28年度 事業費決算額	事業名：バリアフリー対策事業 決算額： 53,990,280円
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置等の整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善等のバリアフリー化を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆平成27年度末をもって事業完了しました。(総合政策課) ◆引き続き、都市計画道路3・4・5号線の歩行面の改修及び、JR津田沼駅北口駅前広場の歩道部のバリアフリー化を図ります。(道路課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市道00-002号線歩道改良工事を実施しました。(道路課) ◆都市計画道路3・4・5号線及び、JR津田沼駅北口駅前広場の歩道部改修工事を実施しました。(道路課)		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆改修工事の実施により、歩行面の段差解消、歩行面の傾斜改善、視覚障がい者誘導ブロック等を設置し、歩きやすい歩行空間が確保できました。(道路課)	◆バリアフリー化の工事実施にあたり、公共交通機関、近隣店舗等の関係者へ工事施工時間等の調整に時間を要したことから、早期に協議等の調整を行う必要があります。(道路課)		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A		

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆JR津田沼駅南口駅前広場のバリアフリー化を図ります。(道路課) ◆京成線谷津駅、実籾駅のバリアフリー化工事に補助金を交付し、内方線付点字ブロックを設置します。(都市政策課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢に合わせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆交通安全指導を充実させます。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課) ◆各学校の実態に即した、学校防災マニュアルの作成をし、活用していきます。(学校教育課) ◆全中学校が体験済みになるようにしていきます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、小中学生指導主任会議及び生徒指導担当者会議等を通して市内の実態把握・状況の共有化を図りながら関係機関と連携し、交通安全指導を通して交通事故等の未然防止に努めます。(指導課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆学校防災マニュアルを基にした防災訓練を実施し、マニュアルの検証を行うよう計画しました。(学校教育課) ◆中学校においては、スクエアドストリート交通安全教室を実施し、自転車交通安全の意識を高めました。(学校教育課) ◆今年度は、一部の学校でスクエアドストリートを行い、緊迫感をもった交通安全教室を実施しました。(小中学校) ◆総合や学活の時間を使い、学区の危険箇所マップを作成し、危機管理意識の醸成を図りました。(小中学校) ◆上半期に学校警察連絡会を1回、生徒指導主任会議を4回、生徒指導担当教員会議を6回行いました。その中で、小中学校の連携を図り、情報交換を行いました。(指導課) ◆「危機管理マニュアル」の見直しを図り、計画的に避難訓練等を実施しました。(こども保育課) ◆交通安全協会等と連携を図り、施設での交通安全指導や親子交通安全教室を開催しました。(こども保育課)		
評価指標	◆小学校・中学校での安全計画作成割合 ◆小学校・中学校での交通安全教室実施率	平成28年度数値	◆70% ◆70%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆28年度、3校(第一中学校、第二中学校、第六中学校)が実施しました。生徒たちの交通安全意識が高まりました。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、生徒指導主任会議及び生徒指導担当教員会議を通して、市内の状況を共有化した。また、関係機関と連携をとりながら、交通安全教室などを実施し、共通理解を図り、未然防止に努めました。(指導課) ◆職員、子ども、保護者の安全に対する意識が高まりました。(こども保育課)	◆課題は、特にありませんでしたが、もし雨天の場合は、中止になってしまう等が危惧されます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、小中学生指導主任会議及び生徒指導担当者会議等を通して市内の実態把握・状況の共有化を図りながら関係機関と連携し、引き続き、交通安全指導を通して交通事故等の未然防止に努めます。(指導課) ◆発達に応じた安全教育の内容を見直ししていきます。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆各学校の実態に即した、学校防災マニュアルの作成をし、活用していきます。(学校教育課) ◆スクエアドストリートは3校が実施し、来年度全ての中学校が体験済みになるようにしていきます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、小中学生指導主任会議及び生徒指導担当者会議等を通して市内の実態把握・状況の共有化を図りながら関係機関と連携し、交通安全指導を通して交通事故等の未然防止に努めます。(指導課) ◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆年齢に応じた交通安全指導を充実させます。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：子育て応援ステーション事業 決算額：29,160円
事業の概要	◆乳幼児を連れて、安心して外出できる環境を整えるため、授乳やおむつ交換ができる場を整備します。		
平成28年度 事業目標	◆整備したおむつ替えや授乳を行うためのテント等の貸出の周知を図り、貸出を促していきます。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、平成28年度4月1日より全国展開(一部の都道府県を除く。)を行うこととなったため「子育て支援パスポート事業全国共通展開参加自治体」の周知を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報やホームページ等に掲載し、市民に対し周知を図りました。 ◆協賛店で提示すると子育て応援サービスが受けられる千葉県実施の「子育て応援！チーパス事業」については、平成28年度4月1日より全国展開(一部の都道府県を除く。)を行うこととなり、ポスターの掲示等により周知を行いました。		
評価指標	◆協力店舗数	平成28年度数値	◆13店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子育て応援ステーションの看板に気付き、おむつ替えに利用できて助かりました。 ◆近所にチーパス協賛店があり、利用しやすいです。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」についてチーパスカードが更新になっていることから、その周知等に努め、子育て家庭の支援のほか、子育て支援の機運の醸成につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆イベント等に使用できるおむつ替え及び授乳用テント等の貸出の周知を引き続き図る必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆整備したおむつ替えや授乳を行うためのテント等の貸出の周知を図り、貸出を促していきます。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、平成28年度4月1日より全国展開(一部の都道府県を除く。)を行うこととなったため「子育て支援パスポート事業全国共通展開参加自治体」の周知を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	平成28年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額： 9,142,200 円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
平成28年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆職員による日常パトロールを実施し、破損箇所や危険箇所を見つけ次第、修繕等を実施しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	平成28年度数値	◆修繕 21件 撤去 2件 更新 6件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆遊具の安全点検を実施した結果、老朽化等による遊具の危険箇所を見つけ次第、修繕することによって、遊具による事故が起きませんでした。	◆遊具の老朽化が原因か、点検を行っていても、急な破損やボルトの緩み等が発生してしまいました。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	平成28年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額: 9,710,900 円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検等の維持管理を推進します。		
平成28年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進する。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	平成28年度数値	◆30.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆地域住民に公園を管理してもらうことで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な維持管理が可能となります。	◆受託者の高齢化に伴う、参加者の脱退が課題です。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	平成28年度 事業費決算額	決算額: 3,193,382 円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習及び小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
平成28年度 事業目標	◆普通救命受講者数4,000人以上を実施することを目標にするとともに、子どもの命を守るよう、小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組みます。また、小学校から大学、社会人と生涯教育として一貫した普通救命講習を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆小児・乳児に対する普通救命Ⅲを25回295人に実施し、成人に対する普通救命講習ⅠⅡ、上級を94回1,455人に実施しました。 ◆e-ランニング講習においては12回43人、再講習は7回151人に対して実施しました。 ◆市内全ての小学校高学年を対象に、救命講習を実施しました。 ◆市内の中学校(8校)、高校(3校)、大学(1校)の生徒学生に、普通救命講習を実施しました。		
評価指標	◆乳幼児の救急講習受講者数	平成28年度数値	◆646人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆身近な人にもしものことがあったら、今までは行動を起こすのをためらってしまったり、怖い気持ちになってしまっていたのですが、勇気をもって行動したいと思いました。 ◆1年に1度でも継続して行い、自分の体に自然と身に付けることが大切だと思いました。 ◆緊張感を持って改めて命を助けることの大切さを知りました。 ◆実技のある研修は緊張しまいがちですが、和やかなグループでの研修でリラックスして参加できました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆平成28年度の普通救命講習は、4,641人が受講し目標を達成しました。 ・普通救命講習Ⅲ(25回、295人受講) ・小児・乳幼児に対する短時間の救急講習(23回、351人受講) ・小学校高学年を対象とした救命入門コース(16校、1,482人) ・中学校(8校、1,608人受講) ・高校(3校、1,022人受講) ・大学(1校、67人受講)	◆継続的に目標を達成するためには、応急手当普及員の養成及び講習で使用する資器材を計画的に整備する必要があります。 ◆講習の指導については、統一した指導法や指導内容とすることが必要です。 ◆生涯学習として馴染ませるためには毎年最低一回、市内全学校に講習会を実施する必要があります。(H28年度は大学1校が未実施) ◆e-ランニングの広報活動を含め受講者の増員をはかりたい。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子どもの命を守るよう、市立幼稚園等の職員や保護者に小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組む。また、引き続き市立の全小学校、全中学校、高等学校と生涯教育として一貫した普通救命を実施します。 ◆「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれているため、教職員に対する救急講習をすすめます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・都市計画課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	平成28年度 事業費決算額	事業名:コミュニティバス運行事業、東習志野・実籾 地域バス運行事業 決算額: 51,750,000円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆バス事業者とともに運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減に努めます。(都市計画課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆バスの遅延解消及び利便性向上のため、時刻表改定の調整をバス運行事業者と行いました。また、運賃収入以外の自主財源増加の取り組みとして、バス車内の広告促進のため、外部組織広報誌に広告募集記事を掲載しました。(都市計画課)		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ハッピーバスの利用者から定時制の確保について要望がありました。(都市計画課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆運賃収入及び広告費収入ともに昨年度と同水準の金額が維持できました。(都市計画課)		◆現状ではハッピーバスが運行経費の3分の1、東習志野・実籾地域バスが運行経費の2分の1を限度に運行事業者に対し補助しており、将来的に補助金を低減することが課題です。(都市計画課)	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			C

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行継続を最優先課題とし、利用の促進に努めるとともに、バス事業者と運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減を目指します。(都市政策課) バス事業者と連携し、路線バス網の拡充を検討します。(都市政策課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 地域防災計画の見直しと各種防災対策の拡充及び強化	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆災害から子どもたちの命と身を守るため、「地域防災計画」及び「行動計画」の見直しを行い、防災訓練や防災教育の実施、幼稚園や保育所・こども園・小学校・中学校等の安全性の向上、応急保育や応急教育の実施、避難体制や防災拠点・施設等の整備、災害時要援護者支援等、各種防災対策の拡充及び強化を図り、災害に強い、安全で安心なまちづくりを推進します。		
平成28年度 事業目標	◆昨年度と同様に小学校に対する防災授業等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等の防災対策の拡充、強化を引き続き行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆防災授業の支援を実施しました。(向山小学校、屋敷小学校、谷津小学校、藤崎小学校、津田沼小学校、香澄小学校、秋津小学校) ・起震車による地震体験の授業(藤崎幼稚園、大久保東小学校、谷津南小学校) ・幼児を持つ親向けの防災講話(幼児家庭教育学級、新習志野公民館こども講座、藤崎幼稚園家庭教育学級部)		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆意見ありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆小学生に対する防災授業、防災講話等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等合わせて18回行った結果、防災意識の向上につながりました。	◆特にありません。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆昨年度と同様に小学校に対する防災授業等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等を実施し、引き続き防災対策の拡充及び強化を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充及び強化	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆今後も継続して、集合住宅等を中心に自主防災組織の重要性の周知や結成の働きかけを行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆新規設立の自主防災組織(1組織)に対し、活動を支援するため、防災資機材を交付しました。 ◆自主防災組織のリーダーを育成するため、自主防災組織リーダー研修会を開催しました。(3回) ◆申請のあった自主防災組織(174組織)に対し活動助成金を交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	平成28年度数値	◆212組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆意見ありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆平成28年度は新たに自主防災組織が1組織結成しました。また、自主防災組織の重要性の周知や結成の働きかけを行った結果4つの地域から自主防災組織結成の相談があり、次年度以降に結成予定であります。		◆防災に関心が低い地域に対し、どのように自主防災組織の結成を促していくのか調査、研究していきます。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施します。 とともに、リーダー研修会を開催し、自主防災組織の強化に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 青少年センター運営費 決算額: 290,610円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆学校をととして「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に利用状況を周知します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆新規協力希望者への加入に向けた手続きと看板を配付しました。(通年) ◆新規加入者について当該学校に通知しました。(通年) ◆看板再発行希望者への看板送付及び、退会者への退会手続き完了について通知しました。(通年) ◆市立各小・中学校長宛で協力者名簿を送付しました。(4月) ◆市立各小・中学校長宛で「平成28年度「子ども110番の家」の状況についての意見調査を実施しました。(6月) ◆加入者対象の状況調査(継続確認・駆け込み等の実情・研修会に係るアンケート)を実施しました。(8月) ◆市立各小・中学校長宛で状況調査まとめ及び協力者名簿を送付しました。(9月) ◆市立各小・中学校長宛で「子ども110番の家」拡充について依頼しました。(1月) 		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	平成28年度数値	◆991軒数

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆緊急避難は1回もなかったが、実際に役に立っているのだろうか？(加入数に対して、緊急避難の件数は1%未満なので) ◆子どもにわかりやすい、誰から見ても「目立つ」看板にしたほうが良い。 ◆看板の掲示で犯罪の抑止力になればと思い、協力したい。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆児童生徒の緊急回避の駆け込み事案は、露出 1件、声かけ 6件、その他の駆け込み有の件数は怪我17件、その他 32件で、子ども達を危険から守ることができました。 ◆不審者出没への地域全体の抑止力となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成28年5月1日現在で「子ども110番の家」の加入数は991件となった。協力者の方の生活環境の変化(転居、通院、死亡等)により、加入件数が平成27年度同月の1,017件に対し減少傾向にあります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校をととして「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に利用状況を周知します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけを行います。 ◆「子ども110番の家」希望者を対象に、子どもが駆け込んできたときの対応について研修会を開催します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター・学校教育課・指導課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	34 学校・警察連絡制度の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに時宜を得た犯罪被害予防のため、学校警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆有事に備え、日頃から警察等関係機関との連携を密にしていこうことにより、学校・警察連絡制度の一層の充実を図ります。(青少年センター) ◆児童虐待について各学校・園に一層の注意喚起を促し、虐待の早期発見に努めます。(青少年センター) ◆警察、道路課の意見を聞きながら、改善要望に少しでも応えられるよう、取り組んでいきます。(学校教育課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内小・中・高等学校・校長・生徒指導担当者と習志野警察署署長・生活安全課長・交通課長の参加による学校警察連絡協議会を計3回開催し、情報共有と協議、研修を行いました。(青少年センター) ◆学校から報告があった不審者情報について習志野警察署生活安全課にいち早く連絡したほか、警察からの不審者や青少年に係る情報を青少年センターで共有し活動しました。(青少年センター) ◆年間6回行われた「ならしの子どもを守る地域ネットワーク実務者会議」に出席し、虐待等のケースについて情報共有しました。(青少年センター) ◆児童虐待の概要について、教職員対象の研修や学区健全育成連絡協議会等の会議にて参加者に対し周知・啓蒙を図りました。(青少年センター) ◆通学路安全協議会を年3回開催し、PTA、学校、警察、道路交通課、教育委員会が連携協力し通学路の安全確保に努めました。(学校教育課)		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆引き続き通学路の安全確保をお願いしたいです。(学校教育課)
-------------------	--------------------------------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆学校・警察連絡協議会を開催し、市内小・中・高等学校職員・習志野警察署職員により青少年に係る問題や環境について情報を共有することができました。(青少年センター) ◆不審者情報について学校・青少年センター・習志野警察署が情報共有し、状況に応じて対応することができました。(青少年センター) ◆児童虐待の概要について、一部の教職員や学区の方を対象に周知することができました。(青少年センター) ◆警察、道路課、学校、保護者、教育委員会が合同で通学路の点検を行うことにより、危険箇所の共通理解を図るとともに、通学路の安全確保に努めました。(学校教育課)	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆児童虐待については、より具体的・実践的な対応方法について理解し学校・園に周知を図ることが必要です。(青少年センター) ◆様々な状況により、学校や保護者からの要望に応えられない箇所もあり、改善の対応に課題が残りました。(学校教育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに時宜を得た犯罪被害予防のため、学校警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆有事に備え、日頃から警察等関係機関との連携を密にしていこうことにより、学校・警察連絡制度の一層の充実を図ります。(青少年センター) ◆児童虐待について各学校・園に一層の注意喚起を促し、虐待の早期発見に努めます。(青少年センター) ◆通学路安全協議会の充実を図り、全学校の通学路の安全を推進していきます。(学校教育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆防災情報のほか、火災等の消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報等を、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図りました。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	平成28年度数値	◆10,812人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆災害情報等を緊急情報サービスならしので配信した結果、防災意識の啓発につながりました。		◆特にありません。	
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画等に基づく施策の実施	平成28年度 事業費決算額	事業名: 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 自主防犯活動団体支援事業
事業の概要	◆「基本計画」及び「実施計画」に基づき、以下の施策に積極的に取り組みます。 ①防犯啓発活動 ②庁内関係部署及び地域等との連携・ネットワークの整備 ③防犯パトロールの強化 ④子どもたちの通学時等における安全確保 ⑤地域防犯活動への支援		
平成28年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆警察、市民等との連携による、防犯パトロールや街頭啓発活動等を実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆防犯講演会、安全で安心なまちづくり市民大会を開催し、市民の防犯意識の高揚及び地域防犯リーダーの育成を図りました。 ◆防犯パトロールカーを活用した合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆自主防犯活動団体に腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を行ったほか、パトロールへの同行支援などを行いました。		
評価指標	◆犯罪発生件数	平成28年度数値	◆1682件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆評価指標でもある犯罪発生件数が年々減少している。 ◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主的にパトロール等を実施するなど、市民の防犯意識が高まっている。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を行い、さらなる犯罪抑止、防犯意識の高揚を図る必要がある。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市域全体の意識向上が必要である。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 母子保健活動事業 決算額: 9,114,339円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」等を通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、各保健事業において、バランスのよい食事について(主食・主菜・副菜をそろえて食べる)媒体を活用し、情報発信を行います。 ◆健康なまち習志野計画(習志野市食育推進計画)に基づき、各ライフステージに合わせた知識の普及・啓発を図ります。 ◆「ママ・パパになるための学級」では、350gの野菜に関する写真の提示やパンフレットの配布を行い、野菜摂取推進について取り組みます。 ◆「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」等を通じて、乳幼児期(子ども)におけるうす味の重要性、成人期(保護者)のうす味の定着化、習慣化について伝えていきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆各保健事業において、「主食・主菜・副菜を揃える」ことについて媒体を活用し、理解が図れるよう情報発信を行いました。また、各ライフステージに合わせた食に関する知識の普及・啓発を行いました。 ◆「ママ・パパになるための学級」では、350gの野菜の写真やフードモデルを使って1日にとりたい野菜の量について示しました。併せてパンフレットを配布し、野菜摂取推進に取り組みました。 ◆「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」等を通じて、子どもから大人までの生涯を通じたうす味の重要性について情報提供を行いました。 ◆6月の食育月間、9月の食生活改善普及運動に合わせてリーフレットを作成しました。6月は主食・主菜・副菜をそろえる、朝食摂取、共食について、9月は主食・主菜・副菜をそろえる、野菜摂取推進、減塩の工夫について情報提供を行いました。		
評価指標	◆離乳食教室参加者数	平成28年度数値	◆599人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「ママ・パパになるための学級」では、「栄養バランスについて気にしているが実行するのは難しい」、「いろいろな色の野菜を食べるようにしている」、「1日3食食べるように心がける」等の意見がありました。 ◆「離乳食教室」では、「試食や実物見本があり、形態や量の確認ができてよかった」等の意見がありました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆「ママ・パパになるための学級」では、妊娠中の望ましい食事について学び、自分の食生活を振り返るよい機会になっています。 ◆「離乳食教室」では、1回食の進め方を中心に行っていますが、平成27年度の参加者アンケートより、2回食、3回食への移行についてのポイントを講義内容に加えました。平成27年度同様、申し込みが多かった月は臨時で午後開催を実施しました。午後開催の実施回数は平成27年度は10回、平成28年度は2回であり、教室参加者数は平成27年度の584人より多くなっており、教室1回当たりの参加者人数は増加しました。	◆「ママ・パパになるための学級」では、参加者の中で朝食欠食が見られたり、朝食での野菜摂取が難しい状況がわかりました。今までの妊娠期の食生活についての講義に加え、欠食をせず、野菜摂取量増加のための具体的なアドバイスが必要です。 ◆「離乳食教室」では、参加者の増加や平成27年度の参加者アンケート結果を踏まえ、教室内容を見直しました。小グループに分かれてのすりつぶし体験や、離乳食の形態の変化を間近で確認してもらった体験型の内容を加えるなど、引き続き教室内容の検討を行います。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆平成28年度に引き続き、各保健事業において、「主食・主菜・副菜を揃える」ことについて媒体を活用し、情報発信を行います。 ◆健康なまち習志野計画(習志野市食育推進計画)に基づき、各ライフステージに合わせた知識の普及・啓発を図ります。 ◆平成27年県民健康・栄養調査の結果より、千葉県民の食生活の特徴として挙げられた「朝食の欠食」、「野菜不足」、「食塩の過剰摂取」を踏まえた食生活改善のための情報発信を行います。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 男女共同参画センター
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	平成28年度 事業費決算額	母子保健活動事業(決算額:9,114,339円) こどもセンター運営事業(決算額:25,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」で、夫婦の役割を考えるきっかけとなる内容をプログラムに盛り込み、啓発します。 ◆妊娠、出産、育児のための情報を盛り込んだパンフレットの配布等、父親も育児を担えるような支援を行います。 ◆子育てに関するセミナーを平日以外に開催することにより、子育てにおける父親の参加促進を図ります。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識が持てるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に努めます。(健康支援課) ◆こどもセンターと協議しながら、より多くの男性の家庭参画を促すための企画を検討します。(男女共同参画センター) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与します。(子育て支援課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て中の夫婦を対象に、男女がともに主体的に育児に参画することを目的として、習志野市男女共同参画推進団体 DonnaPopolo、こどもセンターと共催で、平成29年1～3月に「子育て応援セミナー(全3回)」を開催しました。(男女共同参画センター) ◆妊娠届出時やママ・パパになるための学級において啓発を行っています。(健康支援課) ○ママ・パパになるための学級 実績 妊婦454人、パートナー356人 妊娠中3回、産後1回 年間48回 ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催しました。(子育て支援課) 		
評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数	平成28年度数値	◆妊婦 受講率60.3% 夫・パートナー 受講率47.3% ◆3回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただいた。 ・講師の方、いろいろな参加者の方の意見を聞いて大変参考になりました。今後もこういう講座は継続して開いていただきたいと思っています。(30代男性)・3回ともとても楽しかった。市がこういう活動をしているのにも驚きました。(40代男性)・子どもの自立の他、家族の幸せについて考えさせられました。(30代女性)・回数、内容、共に良かった。機会を増やしてほしいと思った。(40代女性)・今度は夫婦で来られればいいと思いました。(40代女性)・行政のセミナーには正直あまり期待していなかったが、非常に素晴らしいセミナーでした。(30代男性)(男女共同参画センター) ◆ママ・パパになるための学級の参加者より「パパになる実感が湧いた」「パパとしての意識の向上につながった」「日々の大変な点を理解してできるだけ具体的なサポートに努めたい」「パートナーの苦勞が分かったのでよりいたわる気持ちをもった」等の感想を頂きました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆定員50人に対し、3倍の申し込みがあり、定員を超えて76人の参加とした。夫婦での参加者は20組あり、男女がともに主体的に育児に参画するきっかけとなる機会を提供できました。(男女共同参画センター) ◆ママ・パパになるための学級において、育児の具体的なイメージづくり、父親の役割を考える講座を実施した結果、受講後アンケートの「パパとして実践したいこと、心がけたいことがありましたか？」の設問に、「あった」「どちらかといえばあった」との回答が95%得られました。(健康支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与しました。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年度より定員を拡大したが、申込み多数のため、受講できない希望者が多数いた。男性の家庭参画への意識が高まっていることが伺える。より多くの定員の受け入れが可能な会場の選定など、検討する必要があります。(男女共同参画センター) ◆引き続き夫婦で育児をしていく意識の啓発をしていく必要があります。(健康支援課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンターと共催により、夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識を持つことができ、また男性が多く参加できる講座の充実に努めます。(男女共同参画センター) ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識が持てるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に努めます。(健康支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与します。(子育て支援課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	◆母子健康手帳の交付から始まる、妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健診・相談・教育の実施体制を充実し、思春期保健を含めた親と子の健康づくりを進めます。		
平成28年度 事業目標	◆母子健康手帳交付時、転入時より妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健康診査・健康相談・健康教育・家庭訪問等の体制が充実するように努めます。「こんにちは赤ちゃん事業」として、すこやか子育てガイドや市民課での配布用紙に詳細を記載することや市民課でのテレビモニターへの掲載を行い、全戸訪問による把握を推進していくとともに、個別の相談も継続して行います。また「産後サポート事業」や「産後ケア事業」とおして、産後安心して子育てができるよう支援します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆母子健康手帳交付時、転入時より妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健康診査・健康相談・健康教育・家庭訪問等の体制が充実するように努めました。「こんにちは赤ちゃん事業」では、対象者全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。 ◆「産後サポート事業」や「産後ケア事業」では、家庭や地域での孤立感の解消を図り、産後の心身の不調に関する相談支援に努め、安心して子育てができる支援を行いました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	平成28年度数値	◆98.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆産後ケア事業利用者からは、「自宅では家族の支援が受けられず、産後不安な日々が続く、眠ることも出来なかったが、産後ケアを利用して安心して休息がとれ子育てに前向きになれた。」産後サポート電話相談では、「退院後、1か月健康診査前に助産師から電話をもらい、相談することができて気持ちが楽になった。」という感想が得られています。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆こんにちは赤ちゃん事業は、実施率98.5%、4か月児健康相談では、136回1,481名(来所率95.9%)、10か月児健康相談では、120回1,526名(来所率92.7%)、1歳6か月児健康診査では24回1,555名(来所率96.8%)、3歳児健康診査では24回1,447名(来所率96.0%)の来所があり、安心して子育てできるための支援につながりました。	◆引き続き、全ての対象者に支援ができるよう努めます。また、健康相談事業等を利用できない方に対しては、個別の状況に合わせた支援をまいります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、切れ目ない支援を提供する体制を整えます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 心身の健康についてハイリスク者の把握と支援の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名: 母子保健活動事業 決算額: 9,114,339円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 疾病や発育・発達等の課題を早期に把握し、適正な医療や療育の体制につなげていきます。 ◆ 家庭の養育力に着目した母子保健活動を展開する中から、子どもの心身の健全な発育・発達を阻害する因子に対して、早期対応を図ります。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し、支援を充実させます。(健康支援課) ◆ 送迎バスの運転手やPT・OTなども含めた職員研修を引き続き毎年年度初めには実施します。(あじさい療育支援センター) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 母子健康手帳交付時、転入時や未熟児養育医療の申請などをきっかけとし、個別支援が必要な人の把握及び早期支援の開始に努めています。また、支援を要する妊婦、乳幼児について、早期に事業へつなげました。(健康支援課) ◆ 所内研修として救命救急講習を実施しました。(28名)(あじさい療育支援センター) ◆ 就学に向け自立を目的とした単独での療育の機会を確保するため、必要とする児童に対する医療的ケア実施に向け、看護職員が実技研修を受講しました。(あじさい療育支援センター) 		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ こどもの成長に不安があったが相談して安心した等の声が聞かれています。(健康支援課) ◆ 定期的に実施することにより、緊急時に適切な対応を図ることができ、実施について周知することで、保護者の安心感も高めることができました。(あじさい療育支援センター)
-----------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 個別の支援が必要な方には、妊娠期から継続した支援を行うことで、家庭の養育力を高める支援、安心して子育てができる支援につながりました。(健康支援課) ◆ 心停止等緊急時に備え職員が対応が図れるようにすると共に、保護者にも安心感を得てもらうことが出来ました。(あじさい療育支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康相談、健康診査等の未受診者に早期にアプローチし、必要な者に対して支援につなげる活動を充実させる必要があります。(健康支援課) ◆ 年度途中での職員の入れ替わり等には対応できませんでした。(あじさい療育支援センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し支援を充実させます。(健康支援課) ◆ PT・OTや送迎バス運転手も含めた救命救急講習(所内研修)を引き続き実施します。(あじさい療育支援センター) ◆ 送迎バス乗車中における緊急時に備え、送迎バス(2台)に自動体外式除細動器(AED)を設置します。(あじさい療育支援センター) ◆ 就学に向け自立を目的とした、単独での療育の機会を確保するため、必要とする児童に対し、医療的ケアを実施します。(あじさい療育支援センター)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.1 母子健康手帳の交付	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援していきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供しています。 実績 妊娠届出者数 1555人（看護職による面接100%）		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	平成28年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞けて安心した」「これから相談できる担当者を紹介してもらい安心した」という感想が得られています。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆すべての妊娠届出者に個別面接し、母子健康手帳を交付し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供することができました。継続した支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談などで対応しました。また、児童福祉サービスなどの他課で担当しているサービスが必要な妊婦には、他課と連携をし、支援ができました。	◆妊婦健康診査を含めた妊娠期に必要な支援が、早期から適切に受けられるように、速やかに妊娠の届出を広報等で周知する必要があります。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、妊娠届出者に保健師等が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。また、個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	42 継続して支援が必要な妊婦への支援の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、積極的に継続支援の必要な妊婦に、妊娠中より支援していきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が地区活動を通して継続して支援しています。 28年度 要支援者数 323人		
評価指標	◆支援が必要な妊婦への訪問等での対応数(延べ)	平成28年度数値	◆213件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「妊娠中から保健師さんが相談にのってくれて心強かった。」「妊娠中から担当の人の顔が見られることで産後も安心して相談できた。」との感想を得ています。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ 妊娠期から、訪問指導・所内相談・電話相談等で、地区担当保健師が支援を行いました。課題が重複した方には、関係機関と連携し支援を行いました。 産後に支援が必要な方にも、妊娠期から状況を把握することで、出産後の支援をスムーズに行うことができました。	◆ 課題が重複した妊婦については、引き続き、関係機関と連携して早期に対応していきます。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、積極的に継続支援の必要な妊婦に、妊娠中より支援していきます。
----------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	43 ママ・パパになるための学級の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産・育児に臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊娠中から知識・技術を提供し、身近な地域での仲間作りができるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に取り組みます。 ◆妊婦同士の交流・産後の同窓会を兼ねた交流を通して、妊娠期から子育て期の仲間作りの場となるよう努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆安心して妊娠・出産・育児、身近な地域での仲間づくりができるようママ・パパになるための学級を実施しました。 実績 妊婦454人、パートナー356人 36回実施		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	平成28年度数値	◆妊婦 60.3% 夫・パートナー 47.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ママ・パパになるための学級の参加者より「お産にたいしてのイメージが湧いた」「心やからだの変化に不安を感じながらも仕事を続けているのは自分だけじゃないといった安心感を得られました」「産後の身体の変化が分かって良かった」「赤ちゃんとコミュニケーションを大切に生活したいです」等の感想を頂きました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆先輩ママとの交流会の実施および土曜日開催コースの実施などを工夫し、育児の具体的なイメージづくり、父親が参加できるよう支援しました。土曜日開催コースは毎回30組の定員を超える申し込みがあり、より多くの受講者が安全に参加できるよう努めました。受講者アンケートからも全体的に「参加して良かった」という肯定的な意見が多く、妊娠中から具体的な育児のイメージができ、仲間づくりにつながりました。	◆3回1コースの受講が困難で、1回だけの受講を希望する方も増えていることから、1回の受講でも、仲間づくりができ、知識や技術が習得できるよう講義内容を検討していきます。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆平成30年1月より新保健会館別館に会場を移し、より多くの対象者が受講できる安全で効果的な体制を整えていきます。 ◆引き続き、初妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について必要な知識・技術を身につけ、子育ての仲間づくりができるよう支援していきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	44 乳児家庭全戸訪問及び乳幼児に対する健康相談の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	<p>◆助産師による産婦・新生児訪問、地区住民でもある制度ボランティアの母子保健推進員による全出生児の家庭訪問、全員を対象とした乳幼児の健康相談等を通して、子育てに関する不安感の軽減を図り、情報提供を行います。また、健康な生活を目指した食事・睡眠・遊び・むし歯予防等生活習慣について、保健師・栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況に応じた相談にも応じます。</p> <p>◆乳幼児の発育・発達に関する心配については、専門医師による発達相談や、心理職による相談の機会を設け、親の不安を丁寧に受け止めながら、早期に適切な指導や療育につなげることによって、子どもにとっての最大限の成長・発達を促す支援をしていきます。</p>		
平成28年度 事業目標	◆習志野市母子保健”切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目的に、こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問)及び乳幼児に対する健康相談等を実施しました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業実施率	平成28年度数値	◆98.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆妊娠からからの地区担当保健師に相談ができることに対し、「心強い」との意見がありました。こんにちは赤ちゃん事業では、「ゆっくり母子保健推進員と話ができ嬉しかった」との声がありました。医師や心理相談員による健康相談(発達相談・心理相談)の利用者からは「(心配事に対し)具体的な対応方法を聞くことができた。」などの意見がありました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆乳児期の健康相談(10か月児健康相談)は92.7%の来所率が達成できました。事業に来所できなかった方へも個別に対応し、発育・発達に関する心配や不安の解消につながりました。</p> <p>◆転入妊婦や乳幼児の増加に伴い、各事業の対象者が増加しましたが、実施回数を増やして適宜対応しました。</p>	<p>◆今後も転入者が多く見込まれますが、転入時面接等により、早期からの切れ目ない支援の実施に努めていく必要があります。</p> <p>◆引き続き対象者のニーズを捉え事業を推進していく必要があります。</p>
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆習志野市母子保健”切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	45 健康教育の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 母子保健活動事業 決算額: 9,114,339円
事業の概要	◆生涯の健康の基盤をつくる大切な時期の、子どもの生活と健康をテーマとして、食事・排泄・睡眠・遊び等とその生活リズムの重要性を伝え、いのちと性の教育の第一歩として、乳幼児期の保護者への教育にも力を入れていきます。 ◆男女ともにかかわる妊娠・出産から子育てについての意識啓発や、体験学習の機会を拡充し、男女共同参画の視点で母性・父性の役割について学ぶ機会を設けます。 ◆乳児の相談や公民館・幼稚園における健康教育等の機会に、保護者に対して「いのちと性」の正しい理解を目的とした学習を、一貫した流れの中で行えるよう取り組んでいきます。		
平成28年度 事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保をめざします。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆母子保健サービス(健康相談、健康診査など)の他、公民館における家庭教育学級や保育所・幼稚園・学校などと連携して講座を実施し、食事・歯みがき・排泄・睡眠・遊び・生活リズムの重要性などの周知に努めました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合 ◆起床時間7時前の1歳6か月児の割合	平成28年度数値	◆87.5% ◆66.1%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆乳幼児の保護者からは、「早寝早起きの大切さが理解できた」「歯みがきを嫌がるため困っていたが、コツが分かり大変さが軽減した」「子どものできないことに目がいきがちだが、もっと子どもをほめてあげたいと思った。」などの感想が聞かれています。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆妊娠期からの健康に関する正しい知識の周知については、母子健康手帳交付時からその必要性を伝えることで、昨年よりもママ・パパになるための学級を受講する父親が約20名増加しました。 ◆転入者の増加に伴い受講対象者が増加したため、各講座の回数を増やして対応しました。	◆引き続き、母子保健サービスの他、保育所・幼稚園・学校・公民館などの関係機関と連携し、より多くの子育て中の方に周知ができるよう努める必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保をめざします。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	46 健康診査の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子健康診査事業費 決算額：142,936,505円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全で安心な妊娠・出産と、子どもの発育・発達を確認し、健やかな成長を促すため、医療機関で行う一般健康診査の費用、妊婦歯科健康診査の費用を助成します。 ◆幼児期においては集団健康診査を行い、保護者とともに子どもの心身の発育・発達を確認し、ことばや行動等、保護者の心配ごとに対して、医師、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士等が対応します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成28年度より、これまで集団健診で実施していた医科診察を、医療機関で実施する個別健康診査とし、就労等で平日の集団健診が受診できない場合も医師による健診が受けられる体制としました。これにより更なる受診率向上を目指します。 ◆妊婦歯科健康診査は受診率23%を目指します。 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦一般健康診査は、妊娠中に14回助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団健診を各24回実施し、1555人・1447人が受診しました。平成28年度より医科診察は医療機関における個別健診とし、754人・527人が受診しました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦歯科健康診査受診率 ◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆23.1% ◆96.8% ◆95.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。 ママ・パパになるための学級等で妊娠中の歯科健診の必要性を伝えると、「歯科健診を受けようと思う。」という感想があります。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆1歳6か月児・3歳児健康診査の医科診察を個別健診としたことで、医科診察を受診する割合が、1歳6か月児は37%から49%、3歳児は16%から37%と増加しました。また、平日の決まった日時で集団健診を受けることが困難な方も、希望する日時に医科個別健診が受けられる体制を整えたことで、全体の受診率も向上しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対し、引き続き家庭訪問・所内相談等での個別対応を行う必要があります。 ◆医科個別健診の受診勧奨をし、3歳児の尿検査の受診者数、医科診察の受診者数を増やすことで、病気の早期発見に努めていく必要があります。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、母子健康手帳交付時やママパパ学級等で啓発していきます。 1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等での個別対応し、全数支援に努めます。 医科個別健診の受診勧奨をし、3歳児の尿検査の受診者数、医科診察の受診者数を増やしていきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.7 予防接種	平成28年度 事業費決算額	事業名：予防接種事業 決算額： 382,043,115 円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
平成28年度 事業目標	◆接種間隔等のスケジュール立てが複雑になり、そのことによる事故を防ぐため、自分でもスケジュール管理ができるモバイルサービスの利用者を増やすことにより、事故が減るよう積極的に活用を促します。 ◆学童期に実施する予防接種については、接種率向上のため、個別にコールリコールを実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆接種について対象者に、個別通知を送付しました。 ◆学童期実施する予防接種について、個別にコールリコールを実施しました。 ◆平成28年10月から定期予防接種化された「B型肝炎」を接種機会確保のため、7月から市独自制度として国に先駆けて開始しました。 ◆予防接種のスケジュール管理を自分でもできる「すこやかナラシ♪予防接種ナビ」について、生後1か月のお子さんに送付する通知の中でお知らせをしました。		
評価指標	◆接種率	平成28年度数値	◆MR1期 101.6% MR2期 98.8%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「里帰り出産の時、委託契約をしてくれない病院が増えているので償還払いをして欲しい。」との意見が聞かれています。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆個別通知を送付していることにより、接種率は高い状態を保っています。 ◆学童期は、他市よりは良いものの、更なる接種率の向上をめざす必要があります。	◆毎年のように新しい予防接種が開始になり、対象者や接種間隔など複雑になっているため、予防接種事故が起きてしまっています。そのため、予防接種ナビを導入したが利用者は増加しているが、誤り接種が減っていません。
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆予防接種ナビのさらなる利用者を増やすことにより、事故が減るよう活用を促します。 ◆学童期に実施する予防接種の接種率向上のため、個別へのコールリコールを実施します。 ◆平成29年度より償還払いを開始し、利用者への便宜を図っています。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<p>◆小児が休日夜間の急病時に、確実に受け入れられる診療体制の充実を図ります。</p> <p>◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会等の関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。</p>		
平成28年度 事業目標	<p>◆引き続き、日頃から、かかりつけ医を持つこと、一次救急・二次救急・三次救急といった医療体制、日中の早めの受診、夜間に急病になった場合の「子ども急病電話相談」の利用の促進について、市ホームページ、救急医療ガイド等により周知し、限りある医療資源を有効に活用することで、救急医療体制の充実を図ります。</p>		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<p>◆県が行う「子ども急病電話相談」の時間拡大について市民に周知を図り、不安軽減に努めました。</p> <p>また、救急医療ガイドの作成やホームページに調剤薬局を新たに掲載する等の情報提供に努めています。</p> <p>ホームページに関するご意見が寄せられた際には、随時修正改善いたしました。</p> <p>感染症の情報をできるだけタイムリーにお知らせするよう「ナラシド」予防接種ナビ」の掲示板に掲示しました。</p>		
評価指標	<p>◆急病診療所における小児患者数</p> <p>◆二次救急医療機関における夜間受診者数</p>	平成28年度数値	<p>◆1,524人</p> <p>◆6,307人</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆夜間に随時受診できる医療機関を市内に整備してほしいという旨の意見が数件ありました。</p> <p>市ホームページがわかりにくいと意見がありました。(その都度、改善・修正をしています)</p>
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆市ホームページ、救急医療ガイド(市内医療機関掲載)等を最新の情報に更新し、情報提供に努めたことにより、不安の緩和につながりました。</p> <p>休日や夜間に診療している医療機関を伝える音声案内は、年間約8,000件が利用されています。(全件数のため、年齢内訳は不明)</p>	<p>◆市が単独で夜間診療する医療機関を設置することは困難であるため、できるだけ早めの受診行動をとることの指導、近隣市の状況や国・県の動向を注視し、医療機関との情報交換を密にしていきます。</p>
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<p>◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について説明に努めるとともに、電話相談やホームページの有効活用について周知します。</p> <p>限りある医療資源を有効活用できるよう医師会・医療機関との連携に努めてまいります。</p>
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：9,114,339円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
平成28年度 事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。(健康支援課) ◆継続的な連絡会の開催と思春期保健講演会が連動して、より効果的な啓発活動となるよう思春期保健講演会の開催テーマ・実施方法について関係機関と検討します。(学校教育課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに定期的な中学校区地域保健連絡会を実施しました。実務にかかわる保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係機関、健康福祉センター等の外部関係機関とともに各地域の問題点を共有しながら、子どもの健康づくりに取り組みました。 ◆思春期に向けた一貫した啓発活動をさらに推進していくため、「思春期保健講演会」を実施しました。(健康支援課) ◆思春期保健講演会の開催テーマを「思春期を知ろう！～乳幼児期からの育ちと生きる力～」とし、子育ての全ての年代に関わる内容としました。(学校教育課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	平成28年度数値	◆16回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆地域保健連絡会参加者からは「子どもが大人になるまで、(関係機関が連携し)継続して関わっていくことが大切と感じる」「各年代ごとの状況が共有できる」といった意見が聞かれました。 ◆思春期講演会参加者からは「各機関によって関わる子どもの年代は様々だが、全年代通しての『子供が自立に至るまでの発達課題』や『大人になるとはどういうことか』を共有できた」といった意見が聞かれました。 ◆思春期保健講演会については、全ての年代を通して子供が自立に至るまでの発達課題や大人になるとは、どういうことかを共有する良い機会となりました。(学校教育課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆地域保健連絡会を年16回実施し、62機関が参加しました。定期的に連絡会を開催することで関係機関とスムーズな連携ができ、健康づくりに取り組む体制を継続することができています。また、学区ごとの連絡会の1回を連絡会全体研修とし、「思春期保健講演会」を開催しました。以上のことが、日常の個々のケースへの対応や支援にも生かされています。 ◆各中学校区の連絡会を継続的に開催し、地域の実績に応じた取り組みをしました。(学校教育課) ◆思春期保健講演会は、乳幼児から高校生まで全ての年代に通じるテーマとなりました。(学校教育課)	◆各地域の実情に合わせた課題の解決に向けて、各中学校区での取り組みはさまざまです。市全体として思春期保健対策の充実を図るため、さらに取り組みを進めていく必要があります。 ◆各中学校区の健康課題の解決にむけて具体的に取り組むことが難しかったです。(学校教育課) ◆思春期講演会は、引き続き現場に還元できるテーマを選定する必要があります。(学校教育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。 ◆市全体が統一された目標を見据えて活動するために、『習志野市の思春期の目指すべき姿』についての見える化を進めます。 ◆各関係機関と連携を強化し、各中学校区の健康課題や発達課題に応じた取り組みを通して、学校保健業務を充実させていきます。(学校教育課) ◆思春期保健講演会がより効果的な啓発活動となるよう関係機関と検討します。(学校教育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付及び低体重児出生届の受理による保健指導の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療費給付事業 決算額：9,535,604円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に対して、医療の給付を行うとともに、届出により早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
平成28年度 事業目標	◆低出生体重児の届出および養育医療給付事業について、妊娠届出時に周知をし、早期に支援が開始できるよう努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆養育医療の給付を42人(実人数)に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を受付次第、地区担当保健師による母子保健サービス支援を実施しました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆医療費の給付により、経済的な負担が軽減されました。 ◆医療機関に入院中から、地区担当保健師と相談しやすい関係ができ、安心できたという感想が寄せられています。		
-------------------	--	--	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低出生体重児および養育医療給付対象者には、届出を受付次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導および適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、早期に適切な母子保健サービスが提供できるよう支援します。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A		

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆低出生体重児の届出および養育医療給付事業について、妊娠届出時に周知をし、早期に支援が開始できるよう努めます。		
----------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	51 家庭児童相談の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：子育て支援相談室運営事業 決算額：79,421円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
平成28年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる体制づくりを目指します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	1. 相談業務の実施 ◆妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。 ◆児童虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。 2. ならしのこどもを守る地域ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）の運営 ◆児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議（2回）、実務者会議（6回）、個別支援会議（40回）や研修会の開催など、虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 3. 養育支援家庭訪問事業の実施 ◆養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に応じました。（対象家庭4件 延べ訪問回数47回） ◆臨床心理士によるケース検討会議を実施（年5回）し、相談技術の向上に努めました。 4. ほめて伸ばす子育てトレーニング講座の開催 ◆子育て支援・児童虐待予防の観点から具体的なしつけの方法を親に効果的に教えるトレーニングプログラムである「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の開催（6回 76人）及びトレーナーのフォローアップ講座を実施しました。		
	評価指標	◆相談対応件数	平成28年度数値

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の参加者からの感想 ◆ロールプレイは恥ずかしかったが、実際の場面を想像しながら具体的に考えられました。 ◆ビデオを見たり、具体的な例が見られ、それについて他の方の話を聞いて参考になりました。 ◆各セッションのグループで行ったシュミレーションをしたことによって、じっくり考えることができました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り、個々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事案の支援を検討するうえで臨床心理士による勉強会を開催し、職員の相談技術の向上を行いました。 ◆こどもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。 ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座を開催し、児童虐待の未然防止に努めました。	◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への対応を一層手厚くする必要があります。 ◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を更に推進していく必要があります。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる拠点整備を検討します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	52 子育て情報の提供	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期に合わせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に見直ししていきます。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ホープとの官民協働により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコパートナーズとの官民連携により無償で公開し、掲載内容を適宜更新し、情報提供を行いました。ならしの子育てハンドブック等にアクセス方法を記載し、周知を図りました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実と努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆「すこやか子育てガイド(冊子)」、「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」の他、モバイルサービス「すこやかナラシド予防接種ナビ」を活用し、タイムリーに感染症情報についての情報提供を行いました。(健康支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2,820件 ◆98.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆引越してきたばかりで、子どもと一緒にに行ける場所がどこにあるのか、どうやって探せるのかわからなかったもので、情報がまとめている冊子があって助かりました。(子育て支援課) ◆すこやか子育てガイドでは、「市のサービスの流れが記載してありイメージがつきやすい」、また子育て情報マップでは、産後のママから「遊び場や医療機関が載っていて分かりやすい」、転入者からは「引越してきたばかりで何もわからないので助かる」などの感想を得ています。(健康支援課)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を通じて、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) ◆「すこやか習志野っこファイル」、「すこやか子育てガイド」、「子育て情報マップ」により妊娠中から子育て期の対象者に合わせた必要な情報を提供できました。また、様々な事業の中でも情報提供する媒体としてくり返し活用しました。(健康支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもが健やかに成長できる環境づくりのため、祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図る必要があります。(子育て支援課) ◆必要に応じて、新しい情報をタイムリーに反映させていきます。(健康支援課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を作成します。(子育て支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に見直ししていきます。(健康支援課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課 子育て支援課・子ども政策課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等について、パンフレットの配布等により情報提供を行い、仕事と家事・育児等の家庭生活や地域活動との調和のための環境づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度についてパンフレット等で啓発するとともに、求人情報サイト「アクティブならしの」にも掲載し、情報提供を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを、商工会議所と連携して啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を更新し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆受講者の就業への意欲を持続させるため、他の課が主催する関連講座との連携や、市内の求人情報の提供など、情報発信の強化を図ります。(男女共同参画センター) ◆引き続き、商工会議所等と連携して、子育て支援に関する諸制度の市内事業所への周知を行います。(産業振興課) ◆女性の再チャレンジという視点で既存の事業を見て、関係する機関との連携や事業を更に運動させていき、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供するなど、再チャレンジする女性を支援していきます。(産業振興課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆中小企業で働く労働者の円滑な育児休業の取得及び職場復帰促進に関するリーフレットを習志野商工会議所へ配布し、事業主や労務担当者へ情報提供を行いました。(産業振興課) ◆育児・介護休業法及び男女雇用機会均等法の改正に関する情報を習志野会議所を通じて、市内事業所へ周知しました。(産業振興課) ◆就職を希望する子育て中(後)の女性の雇用促進を図ることを目的として、預かり保育付きの再就職支援セミナーを開催しました。(産業振興課) ◆平成28年7月12日(火曜)に、市民会館で「平成28年度習志野市男女共同参画週間事業」を開催しました。今年度は女性活躍推進法の全面施行(平成28年4月1日)に伴い、例年より規模を拡大し、習志野市商工会議所と共催でワーク・ライフ・バランスの推進と働き方改革に関するシンポジウムを行いました。(男女共同参画センター) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援窓口にて、お父さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援窓口や子どもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実にも努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆ならしの子育てハンドブック等に子育て応援サイト「きらっ子ナビ」のアクセス方法を記載し、周知を図りました。(子育て支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子育て支援先端企業」認証企業数 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2 ◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>【子育て中(後)の女性の再就職支援セミナー参加者の意見】(産業振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆再就職の際には、子どもの保育園の問題があるので、そのことに聞いてみたかった。 ◆再就職の際に考えておかなければならないことが明確になった。 ◆自己PRの仕方など、よくわかった。 ◆企業側としても求職者に対し、どのような不安があるかを聞いて、それをクリアにしてから採用できる(ミスマッチを防ぐ)ようなポイントがわかった。 <p>◆受講者から、以下のような意見、感想をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆多様な働き方の実現に向けて動いている企業、団体、人がいることを知れた。具体的な施策が増えることを望みます。自らも実際に動こうと思える機会となりました。(30代女性)・佐々木常夫さんの基調講演は実践することで意味のあることだったと言える。フォローアップもできると良い。自分は実践したい。(30代男性)・講演、パネリストの方も素晴らしいお話でした。参考になりました佐々木さんのお話にも少し時間を多く取ってほしいと思いました。企画内容とても良かったです。(50代女性)(男女共同参画センター) ◆引越してきたばかりで、子どもと一緒にいける場所がどこにあるのか、どうやって探せるのかわからなかったため、情報がまとめている冊子があった助かりました。(子育て支援課) 		
-------------------	---	--	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て中(後)の女性の再就職支援セミナー参加者:14人 ◆子育て中の女性向けのセミナーを開催することで、参加者のスキルアップと就業にあたってのさまざまな選択肢を提供することができ、再チャレンジの一助となりました。(産業振興課) ◆参加者アンケートの質問項目「シンポジウムは働き方を見直すきっかけとなりましたか。」という問いに対して、25.7%の人が「大いになった」、58.1%の人が「なった」と回答しており、このシンポジウムをきっかけにこれからの働き方について見直す意識が格段に高まったことが伺えました。(男女共同参画センター) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育てに特化したサイトである「きらっ子ナビ」を公開し、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆参加者が少ないことからセミナーの周知方法・取り上げるテーマを見直すとともに、関係機関と連携して事業を展開していく必要があります。(産業振興課) ◆参加者の内訳として、管理職及び会社役員・経営者は全体の23.3%であり、市内事業所の経営者・管理職を主なターゲットとしたが、若干比率が低く、ターゲットとする層が参加しやすい日程を選定することなどについて課題が残りました。(男女共同参画センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て応援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」や子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供を行います。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課) ◆男女が共に仕事や家庭生活を両立できるように子育て支援の充実に向けて、関係機関と連携し、引き続き周知します。(男女共同参画センター) 		
----------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームに「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、より地域で安心して子育てができるよう、相談の充実に努めます。		
平成28年度 事業目標	◆市内の全てのこどもセンター・きらっ子ルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆こどもセンター(4カ所)及びきらっ子ルーム(2カ所)において、子育て支援コンシェルジュによる相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。 相談件数: 124件(実人数97人) 相談内容: 「保育所・幼稚園・こども園の入所・入園に関する事」29件・「子どもの身体面について」8件・ 「子どもの精神面について」15件・「子どもの栄養について」8件・「育児一般について」23件・ 「子どもに係る制度・サービスについて」5件・「家庭の問題について」14件・「その他」22件		
評価指標	◆相談件数	平成28年度数値	◆124件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆話をよく聞いてもらい、また地域の保健師等につないでもらえて、安心しました。
-----------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆利用者や直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。 ◆子育て支援コンシェルジュ向けに研修を実施し、資質向上に努めました。	◆国や県の情報をはじめとする子育て支援に関する新たな情報を遅滞なく正確に子育て支援コンシェルジュに伝えとともに、フォローアップ研修の実施など、コンシェルジュの資質向上を目指した研修等が必要です。 ◆機構改革・新庁舎での業務開始に伴い、窓口の総合案内・ワンストップ化を図るため、窓口体制の強化が必要となります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆市内の全てのこどもセンター・きらっ子ルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実に努めます。 ◆各こどもセンター・きらっ子ルームの他、子育て支援コンシェルジュをこども部窓口配置し、窓口体制の強化・ワンストップ化に努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	55 ファミリー・サポート・センターの充実	平成28年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業、家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：9,217,548円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児・家事支援、ショートステイ、地域子育て支援拠点で一時預かりを行う「ファミ・サポる～む」を実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員等の確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ルームやつにおいて一時預かり事業(ファミ・サポる～む)を実施に向けて準備し、全てのこどもセンター・きらっ子ルームで実施することで、在宅で子育てを行っている家庭を支援します。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員の援助の申し込みに基づき、育児支援、家事支援、ショートステイについて、提供会員派遣のためのコーディネート随時行いました。 ◆ファミリー・サポート・センターの一時預かり事業として、「ファミ・サポる～む」をきらっ子ルームやつを加え、こどもセンター4か所ときらっ子ルーム2か所の計6か所で実施し、併せて市ホームページ等で周知しました。 ◆入会説明会を毎週水曜日(38回)、土日(5回)、地域ごと(6回)、個別訪問(随時)により実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会(4回)、研修会(3回)、交流会(2回)、談話室(2回)を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだより(年3回)を発行し、会員に対して送付しました。 ◆広報習志野に掲載し、事業の周知を図りました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員数 ◆活動件数 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児2,736人・家事1,869人 ショートステイ732人・一時預かり929人 ◆育児3,245件・家事68件 ショートステイ13件・一時預かり70件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆やさしい提供会員の方にはしっかり子どもをみていただき、安心して仕事をすることができます。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆保育所の一時預かり事業が利用が困難な中で、ファミリー・サポート・センター機能を活用した一時預かり事業を拡大することで、在宅で乳幼児を育てる保護者の支援に努めることができました。 ◆実施場所にきらっ子ルームやつが加わり、利用件数が増加しました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、奏の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。 ◆相互援助が円滑に進められるよう、制度の仕組み等について会員へきめ細やかな説明を行うとともに、研修会等による会員の意識の向上に努める必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆リニューアルオープンによって運営面積が拡大した習志野市こどもセンター(鷺沼)において、ファミ・サポる～むの実施回数を増やします。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	平成28年度 事業費決算額	事業名:子育て短期支援事業 決算額:38,174 円
事業の概要	◆保護者の疾病等の理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
平成28年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行い、児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行いました。		
評価指標	◆実績数	平成28年度数値	◆1人(3日)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆親族支援が得られない乳幼児のいる保護者の入院に対し、児童を養育・保護することにより、養育支援及び虐待の未然防止に寄与しました。	◆市内に法定受け入れ施設がないことから他市の施設利用となり、利便性に欠ける点が課題となっています。 ◆受け入れ施設側の事情(疾病の蔓延・定員数)で希望日に利用できない場合があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行い、児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 幼稚園・こども園における預かり保育の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・こども園で、預かり保育を継続して実施します。		
平成28年度 事業目標	◆預かり保育の利用時間を保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆幼稚園において、保護者のニーズにより、平成27年度より2時間または3時間の利用を選べるようにした。こども園においては引き続き、長期休業中の預かり保育を実施しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用園児数	平成28年度数値	◆14施設 ◆延べ利用園児数:19,374人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「上の子どもの小学校保護者参観・懇談会の際に2時間利用した。ゆっくりと参観でき、良かった」「急な用事ができ、当日申し込みをして利用した」「短い時間の仕事ができるようになった」等の声が聞かれました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの発達に応じた預かり保育の実施により、子ども、保護者の双方にとってより良い内容となりました。	◆引き続き、子どもの心身の発達に応じた預かり保育を実施します。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆預かり保育の利用日数を保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名: 病児・病後児保育事業 決算額: 22,896,850円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合等で育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆保育所等へ新規に入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布を行い事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆対象児童の拡大について、施設との協議を進める準備を行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆保育所等へ新規に入所する児童の保護者に対して、チラシやリーフレットの配布を行い、事業の周知を図りました。 ◆病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有、意見交換を行いました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	平成28年度数値	◆2か所 ◆エンジェル保育室 389人 ◆キッズケアルームなどでしこ1,111人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆市内2か所に施設がありますが、自分の近所にも施設があれば、もっと利用がしやすいと思いました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。 ◆病児・病後児施設との連絡会議の開催により、行政との情報の共有だけでなく、実施機関同士の情報の共有、理解を深めることができました。	◆利用者が制度を円滑に利用できるよう、今後も施設との連携、情報共有に努める必要があります。 ◆児童福祉法及び国の病児・病後児保育実施要綱で対象児童が「乳児・幼児又は小学校に就学している児童」と改正されていることから、習志野市における対象児童の範囲拡大の検討が必要です。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆保育所等へ新規に入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆引き続き、病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有・意見交換を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額:20,000円) 公民館管理運営費(決算額:20,000円)
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施していきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆体幹トレーニング・気功・パン作り・フラワードームづくりなどの内容の講座を2公民館で実施しました。		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成28年度数値	◆2講座 ◆9回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子育てからのひと時の解放と仲間づくりができた。リフレッシュすることができました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆育児を共有する、仲間づくりや親のリフレッシュに役立ちました。	◆予算と保育者の確保が必要であり回数を増やすことが難しいです。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施していく。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	平成28年度 事業費決算額	事業名: 児童手当支給事業 決算額: 2,630,685,586円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母等であり、かつ、父母等及び児童が日本国内に住所を有する場合に支給します。		
平成28年度 事業目標	◆継続的に広報、ホームページに掲載し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆現況届の提出の周知、未提出者への催促の方法について検討し、未提出による差止めの防止に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆児童手当に係る申請・届出の受付及び審査をし、児童を養育している父母等に手当の支払いを行いました。 ◆広報、ホームページへの掲載、リーフレットの配布等により制度の周知、申請方法の案内に努め、未申請の防止を図りました。 ◆現況届の周知を行い、未提出者に対しては個別に現況届提出の催促を行い、未提出による差止めの防止に努めました。		
評価指標	◆支給児童数	平成28年度数値	◆22,067人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありましたが、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	61 子どもの医療費等の助成	平成28年度 事業費決算額	事業名：子どもの医療費等助成事業 決算額：593,699,493円
事業の概要	◆0歳から中学校3年生までの子どもの医療費の一部または全部を助成します。		
平成28年度 事業目標	◆広報やホームページ等で定期的に制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上や受給券の誤使用の防止に努めることで、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報や市ホームページ等に掲載し、また窓口等で案内チラシを配布しました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	平成28年度数値	◆98.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆制度の案内や手続き方法について、広報・市ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、子どもの医療費等受給券の交付率が前年度(98.33%)に比べて上昇し、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費における受給券の誤使用が、前年度に引き続いて今年度においても発生しています。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆ならしの子育てハンドブック、広報及びホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課・こども政策課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 実費徴収に係る補足給付を行う事業	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等の助成を検討します。		
平成28年度 事業目標	◆平成29年度の事業化に向け、具体的な助成内容等を検討し、要綱を制定します。(こども政策課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内の民間認可保育所および小規模保育事業所における、実費徴収額について調査を実施しました。(各施設より、保護者へ渡す重要事項説明書の提出による。)		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各施設の実費負担額を調査しました。	◆詳細な助成内容を検討する必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
C	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆本事業においては、生活保護法による被保護世帯のほか、市においてこれに準ずると市が認める者も対象とすることができることから、近隣市の実施状況等を調査し、助成内容など事業実施に向けた検討を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	63 児童扶養手当の支給	平成28年度 事業費決算額	事業名：児童扶養手当支給事業 決算額： 343,960,143 円
事業の概要	◆「児童扶養手当法」に基づき、父母の離婚等により父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭等の父母等に手当を支給します。		
平成28年度 事業目標	◆ひとり親家庭への適切な支援を行うため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の認定及び支給を行います。また、ひとり親家庭自立支援相談員と協力して、継続的な就労支援を行うことで自立支援につなげます。 ◆新規申請時や現況届の提出時に就労をしていない場合や収入が少ない場合については、生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行い、きめ細かな支援に努めます。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類の受理及び処理、手当の支払い、返還金債権の管理等を行いました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労をしていない場合や収入が少ない場合については、生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行いました。 ◆ひとり親自立支援員と共にひとり親家庭の就業、児童の養育等生活全般についての相談に応じ、自立に向けた指導、助言、支援を行いました。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	平成28年度数値	◆0人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ひとり親自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援をすることができました。 ◆マザーズハローワーク等関係機関につないだ世帯の情報交換や状況把握に努めました。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者は0名であったため、3名以内に抑えるという目標を達成することができました。	◆相談内容が多岐にわたり、より複雑化していることから、個々の家庭状況に応じて他機関との更なる連携が求められています。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭への適切な支援を行うため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の認定及び支給を行います。また、ひとり親家庭自立支援相談員と協力して、継続的な就労支援を行うことで自立支援につなげます。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行い、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援相談員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 ひとり親家庭等医療費等の助成	平成28年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額: 14,738,185円
事業の概要	◆「習志野市ひとり親家庭等の医療費等の助成に関する条例」に基づき、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで)の児童を養育するひとり親家庭の方等が、医療保険により受診した場合の医療費の一部を助成します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、児童扶養手当等の申請時に制度の説明、児童扶養手当現況届提出の通知を発送する際に、ひとり親家庭等医療費等助成制度の案内を同封する他に、窓口においても児童扶養手当現況届の提出時や各種届出等の機会を活用し、積極的に制度について案内を行うことで、さらなる制度の周知を図り、ひとり親の経済的負担の軽減に寄与します。 ◆今後も認定申請・助成申請等の機会を利用し、困っていることがあれば相談等につなげ、自立支援を促していきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆受給資格認定申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行いました。 ◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接ご案内をしました。 ◆児童扶養手当現況届の提出時に、周知及び助成申請方法等についての相談業務を実施しました。 		
評価指標	◆助成者数	平成28年度数値	◆606人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が支払った医療費等の一部を助成し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図りました。 ◆ひとり親家庭等の父母等への制度の周知を図り、また認定申請・助成申請等の機会を利用し、就労等困っていることを相談につなげるなど、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭であっても、児童扶養手当受給者に比べ制度の制約がある公的年金受給者は、ひとり親家庭等医療費等助成制度のみの利用が多いため、他の経済支援の制度やマザーズハローワーク等の就労支援・相談等についても紹介する必要があります。 ◆ひとり親家庭等医療費助成制度の利用のない(または知らない)児童扶養手当受給者へも積極的な周知が必要です。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に積極的に制度について案内を行うことで、ひとり親の経済的負担の軽減に寄与します。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等につなげ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金等の福祉資金貸付の相談を行います。		
平成28年度 事業目標	◆千葉県で行っている母子父子寡婦福祉資金が経済的自立等と結びつく貸付となるように、相談及び申請を受け付け、千葉県と連携を図りケースごとに必要な支援を行います。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を使い、貸付が必要な時期に間に合うように制度の周知に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦より、母子父子寡婦福祉資金の貸し付けの相談を受け付けし、申請を受理しました。 ◆貸付の相談の受付時や申請受理する際に、千葉県と連携を図りながら、母子家庭等の経済的自立等に結びつくよう家計を見直した返済計画の確認を行いました。 ◆児童扶養手当やひとり親家庭等医療費助成などの申請時にしおり等により案内し周知を図りました。 ◆母子父子寡婦福祉資金の貸付が難しい場合には、他の制度を案内するなど個々の状況に合わせたサポートを行いました。		
評価指標	◆貸付相談件数 ◆貸付件数	平成28年度数値	◆91件 ◆6件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ひとり親家庭の父母から貸付制度の利用相談を受けた際に、家庭の状況の把握に努め、制度の利用だけにとどめず、経済的自立等に結びつくよう就労支援を行い返済計画の確認をすることにより、個々のケースに応じた総合的な支援をすることができました。	◆資金貸付の申請から支給まで2～3か月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆千葉県の事業であることから、本事業の利用に対して連携を図り、経済的自立に結びつくように相談及び申請を受け付け、各家庭に応じた支援を行います。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談体制の充実・情報提供	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭等のひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育等についての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭の家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう、支援します。 ◆個々のケースの検討を行い、必要に応じ関係機関と連携し、遅滞のない支援を行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携を図り、ひとり親家庭の自立に向けた相談を行うとともに、相談受付後に係内の情報共有や継続支援のための検討を行いました。		
評価指標	◆相談件数 ◆就労相談件数	平成28年度数値	◆882件 ◆75件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携をとることにより、個々のひとり親家庭に応じた総合的な支援を行うことができました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、さまざまな視点から継続支援について検討しました。	◆相談内容が多岐にわたるため関係機関との迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭の家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう、支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭自立支援給付金の支給	平成28年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭自立支援給付金事業 決算額:2,337,080円
事業の概要	◆ひとり親の経済的な自立を支援するため、就労に必要な知識や技能の習得を支援するもので、教育訓練講座の経費の一部や、高等職業訓練促進給付金等を支給します。		
平成28年度 事業目標	◆新規相談者や就労相談者に対して、しおり等を使って説明を行い、制度の理解と周知の強化を図ります。 ◆現況届提出時は支援が必要なケースに対して制度を説明し、資格取得などの自立に向けた就労支援につなげます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用し、就労に向けた資格取得についての相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金の制度を案内し、必要に応じてマザーズハローワークやハローワークの紹介、千葉県主催の託児付き職業訓練講座の案内を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる申請者に対し「訓練促進給付金」を支給しました。また諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身につけるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。		
評価指標	◆申請件数	平成28年度数値	◆4件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆就職に有利となり、また家庭の生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。 ◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。	◆就業していない児童扶養手当受給者に対し、今後もハローワークへの案内に併せて資格取得についても案内していく必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促すため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	平成28年度 事業費決算額	決算額: 68,436,382円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童及び生徒に対し、就学援助費を支給します。		
平成28年度 事業目標	◆就学援助制度の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を確認し、認定されたものに学用品費・給食等の支給を行いました。【実績】支給延人数 準要保護 725人、要保護 141人		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	平成28年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆認定されたものに対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆就学援助制度の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	69 適応指導教室の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 適応指導教室推進事業 決算額: 237,452 円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆不登校生徒の状況に応じた、個別・小集団を通じての指導・支援を行いました。家庭、学校、関係課との細やかな連携、学習指導、体育、校外学習や宿泊の体験活動など、その子に応じた学校復帰の計画を立て、自立の力を育てながら着実に進めています。		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	平成28年度数値	◆卒業式参加 100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆適応指導教室で過ごした時間を大切に新しい進路先でも頑張っていきたいという前向きな感想を話してくれました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆大変時間はかかりましたが、学校・家庭・総合教育センターが連携し、子どもの進路を一緒に考えたり、本人の希望が達成できるよう支援したりすることができました。また、少人数でしたが、学習や体育を通して生徒同士のかかわりができてきました。	◆適応指導教室内にテレビの配線やインターネットがないため、教育テレビの視聴やインターネットを使つての調べ学習ができません。今後希望していきます。 ◆28年度の通級生徒はすべて中学3年生だったため、卒業となった。新たな通級生徒を増やすことが課題です。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。
----------------	----------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 教育相談活動の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額:7,401,388円
事業の概要	◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実と、いじめ・不登校等の問題行動の解決を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、グループ相談、訪問相談(学校・家庭)への対応や啓発資料の配布等、教育相談活動の充実を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆連絡会や研修会を充実させ、引き続き各小中学校の教育相談体制の充実を図り、更なる連携を推進していきます。(指導課) ◆総合教育センターと学校等との情報交換の場を多く作り、連携を密にすることで支援の充実を図ります。(総合教育センター)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆学校に配置している教育相談員の連絡会を1回実施し、各学校の状況の情報交換を行いました。教育相談担当の教職員の研修は、教育相談ネットワーク会議、長欠対策主任会議等を実施し、情報交換をすることが出来ました。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会を2回、いじめ問題対策連絡協議会を3回開催をして、様々な立場の人の意見を聞くことができました。(指導課) ◆教育相談研修を7～8月にかけて3回実施しました。受講者は幼・小・中学校教員155名でした。(総合教育センター)		
評価指標	◆教育相談員配置校数	平成28年度数値	◆11校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆教育相談研修参加者からは、「学校ですぐにやってみようと思いました」「とても重要なことばかりでぜひ今後にかかしていきたい」などの感想をいただき好評でした。(総合教育センター)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆スクールカウンセラーや教育相談員の配置により、担任以外にも相談できる職員ができました。また、教室に入れない、行きにくい子ども達が相談室を利用できたりと多様な児童生徒たちに寄り添い、居場所づくりとして効果が見られました。(指導課) ◆3回の教育相談研修で、現場の先生方の教育相談の質の向上につながりました。(総合教育センター)		◆中学校7校、小学校3校の現状を考えると小学校への更なる配置が必要です。(指導課) ◆教育相談に関心の高い先生方だけではなく、もっと多くの若年層の先生方にも受講していただけるようにしたいです。(総合教育センター)	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆連絡会や研修会を充実させ、引き続き各小中学校の教育相談体制の充実を図り、更なる連携を推進していきます。(指導課) ◆総合教育センターと学校等との情報交換の場を多く作り、連携を密にすることで支援の充実を図ります。(総合教育センター) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を現場で反映できるようにしていきます。(指導課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	71 障がい児保育の充実	平成28年度 事業費決算額	決算額: 1,537,200円
事業の概要	◆集団保育が可能な障がいのある子どもや、介護を必要とする子どもを受け入れ、関係機関と連携し、個々の支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆個別に支援を要する児童の理解および援助方法について職員の資質向上を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針を確実に引き継ぐ体制を整備します。 ◆支援を要する児童を含めた学級運営と個別の指導に対する支援体制を充実します。 ◆支援を要する子どもの保護者への支援体制を整えます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆個別に支援を要する児童の理解および援助方法について施設職員による協議や、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを実施した。また就学に際して、子どもの成長・発達の経過や支援方針について確実に引継ぐ体制が整いました。 ◆指導主事と臨床心理士の訪問により、支援を要する児童を含めた学級運営のあり方や個別の指導に対する助言・指導を実施しました。 ◆支援を要する子どもの保護者とともにより良い支援のあり方や方法について共通理解を図り、保護者への支援体制を整えました。		
評価指標	◆障がい児保育実施施設数	平成28年度数値	◆9幼稚園、9保育所、3こども園合計21施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆支援を要する子どもの困り感を臨床心理士の助言により、職員皆で共通理解することができました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆個別に支援を要する子どもに対して、施設での支援体制が整った。また就学先へ発達の状況について丁寧な引継ぎを実施しました。 ◆指導主事と臨床心理士の訪問指導により、学級全体の運営および個別に支援を要する子どもに応じた援助について具体化されました。	◆個別に支援を要する子どもについて、保護者の理解を得ながら適切な支援体制を整えるためには、保護者との信頼関係をさらに深め、関係機関との連携を図る必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆個別に支援を要する子どもの理解および援助方法について施設全体での共通理解を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針の確実な引き継ぎを実施します。 ◆支援を要する子どもを含めた学級運営と個別の指導に対する支援体制を充実します。 ◆関係機関との連携を図り、支援を要する子どもの保護者への支援を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	72 養育支援家庭訪問の実施	平成28年度 事業費決算額	事業名:養育支援家庭訪問事業 決算額:100,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師等が、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施します。		
平成28年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。 ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報交換や、母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の発掘を行います。 ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導の指導や助言等具体的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的(11回)に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。(子育て支援課)		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	平成28年度数値	◆4世帯 ◆47件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに努めました。(子育て支援課) ◆臨床心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。(子育て支援課)	◆子育て世代包括支援センターを含め、母子保健担当課との一層の連携により、対象家庭の早期発見や事業内容の充実が課題となります。(子育て支援課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・学校教育課・青少年センター・児童育成課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・男女共同参画センター・ひまわり発達相談センター・総合教育センター・生活相談課・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	73 虐待の予防、早期発見と対策、防止	平成28年度 事業費決算額	教育相談事業(決算額:41,205円) 子どもを守る地域ネットワーク事業(決算額:1,012,703円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等が情報交換や課題を共有する場として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、さらなる内容の充実と連携強化を目指します。また引き続き母子保健との連携に努め、養育支援家庭訪問事業の実施により、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めます。(子育て支援課) ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんにちは赤ちゃん事業」の実施、健康相談・健康診査未受診者の把握等を徹底し、必要時関係機関と連携して虐待の予防、早期発見と対策、防止に努めます。(健康支援課) ◆引き続き年60回の相談枠を維持し、女性の自らの生き方を見つめる機会を提供する。幅広い年齢層の女性に本事業を認知してもらえるよう、周知に努めます。(男女共同参画センター) ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施します。(こども保育課) ◆引き続き、子育て支援課等との連携をはかり、児童、保護者にとって安全安心な児童会となるようフォローに努めます。(児童育成課) ◆1学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を把握に努めます。(指導課) ◆虐待の予防・早期発見のため、日々の視診を丁寧に実施した。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携を図った。(こども保育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、子育て支援課等、関係機関と連携を密にし相談対応しました。また、センターで行っている相談事業である女性の生き方相談において相談枠60回を維持しました。これにより、相談者が速やかに希望する日に相談できるようになり、不安や心配の軽減につながりました。(男女共同参画センター) ◆妊娠期からのハイリスク者へは個別に支援を行い「こんにちは赤ちゃん事業」で乳児家庭全戸訪問を実施しました。健康相談や健康診査などで全数支援に努め、必要に応じた関係機関と連携して、虐待の予防と早期発見に努めました。(健康支援課) ◆障がい者虐待防止センターとして夜間や休日に適切かつ迅速に対応を図れるよう、障害者虐待についての概要及び障がい福祉課の緊急連絡先を夜間警備員室へ掲示しました。(障がい福祉課) ◆小中学生指導主任会議4回、長久対策主任会議3回を上半期に行い、情報交換を実施しました。(指導課) ◆1学期末に指導課訪問を行い、各学校で抱えている問題点を把握し、今後の対応について学校と協議することが出来ました。(指導課) ◆相談の中で、虐待につながる事実を把握した時は、関係機関と情報共有し、連携を図りました。(総合教育センター) ◆児童虐待についての研修を実施いたしました。(現児童育成課(旧青少年課)) ◆ならしの子どもを守る地域ネットワーク代表者会議(2回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(40回)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。(子育て支援課) ◆虐待の予防・早期発見のため、日々の視診を丁寧に実施した。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携を図りました。(こども保育課) 		
評価指標	◆相談対応件数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	平成28年度数値	◆9,027件 ◆98.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者から、以下のような意見、感想をいただいた。(カウンセラーが)女性ということで話しやすかったです。また相談したいと思います。(60代)・とても助かりました。(30代)(男女共同参画センター) ◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞けて安心した」「今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した。」「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問では、「初めての育児で不安なことも多かったが、相談できてよかった。」等の意見があります。(健康支援課) ◆実情に即した有意義な研修であった(放課後児童会職員) ◆子育て支援課と連携し、情報の提供や助言を受けることで適切な対応を図ることができました。(こども保育課) 		
-------------------	---	--	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆年間の相談枠を年48回から年60回に増やしたことで、申込者が希望の日に予約できない状況や、キャンセル待ちが度々発生する状況は改善された。(男女共同参画センター) ◆母子健康手帳の交付時の看護職の全員個別面談から、早期に虐待のハイリスク者の把握に努めました。また「こんにちは赤ちゃん事業」では生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問できるよう目指しました。その他、4か月児・10か月児健康相談の未来者、1歳6か月児・3歳児健康診査の未受診者への積極的な動員と個別支援を実施しました。(健康支援課) ◆夜間及び休日における対応(夜間警備員室との連携)が更に図ることが出来ました。(障がい福祉課) ◆虐待防止センターについて周知を行うことが出来ました。(障がい福祉課) ◆各会議を通して実態把握、情報の共有化を図ることができた。ケース会議の開催やスクールソーシャルワーカーの活用などを、推進できました。(指導課) ◆ひとり親など家庭環境の複雑な児童に対して、日々の生活を通じて、児童一人ひとりに寄り添った保育を実施できました。(現児童育成課(旧青少年課)) ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。(子育て支援課) ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。(子育て支援課) ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆民生委員児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動を実施しました。(子育て支援課) ◆児童への心理的虐待にあたるDVI(ドメスティック・バイオレンス)について関係機関と連携し、支援に努めました。(子育て支援課) ◆施設において虐待等の疑いのある場合は、速やかに関係機関と連携を図り、子どもの安全を確保することができました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆様々な年齢層の市民の相談に応じられるよう、あらゆる機会を通じて周知する必要があります。(男女共同参画センター) ◆居住の実態がないケースの把握は困難な場合もあり、今後も関係機関と連携しながら早期把握に努める必要があります。新たなマンション建設等で転入者、出生数の増加も見込まれているため、転入者等においても早期把握・支援に努める必要があります。(健康支援課) ◆虐待支援をする中で他課との連携を図るにあたり、難しい部分がありました。(本人の状況や希望に沿う形が制度の関係から出来ない等)(障がい福祉課) ◆今後も引き続き、家庭や関係機関との連携が課題です。(指導課) ⇒上記の場合には、積極的に子育て支援課等に相談し、児童、保護者にとって最善の対応に心がけています。(現児童育成課(旧青少年課)) ◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への取り組みの充実が必要となっています。(子育て支援課) ◆要保護児童対策地域協議会の強化・充実が必要です。(子育て支援課) ◆引き続き、個人情報には十分配慮しながら、適切な支援をしていきます。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き年60回の相談枠を維持し、女性の自らの生き方を見つめる機会を提供する。幅広い年齢層の女性に本事業を認知してもらえるよう、周知に努めます。(男女共同参画センター) ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんにちは赤ちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業全体をとらえて、全数支援を徹底し、関係機関と連携して虐待の予防・早期発見に努めます。(健康支援課) ◆虐待の支援について、他課との連携を更に行っていきます。(障がい福祉課) ◆各学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を的確に把握できるように努めます。また、小中の連携を図り、負の連鎖が継続しないように見守っていきます。(指導課) ◆引き続き、子育て支援課等との連携をはかり、児童、保護者にとって安全安心な児童会となるようフォローに努めます。(児童育成課) ◆児童福祉法の改正により要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。(子育て支援課) ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施します。(こども保育課) 		
----------------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校・中学校 子育て支援課・こども保育課・幼稚園・保育所 こども園・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	74 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長・発達に不安又は課題がある児童の健やかな成長に資するため、総合的な相談に応じるとともに、適切な指導及び支援を行います。 ◆発達に課題や心配がある子どもに対しては、保護者の意向を踏まえ、個別支援計画を作成し、個別の状況に応じた指導・保育の実施、評価、計画の見直しを行って、子どもの成長、発達を支えるしくみをつくります。また、子どもの成長・発達の経過や支援方針等を、確実に引継ぎ体制を整備します。 ◆注意欠陥多動性障害(ADHD)・学習障害(LD)・アスペルガー症候群等の発達障がいのある児童の早期発見、支援の強化を図ります。 ◆発達支援に関する研修を充実、強化し、子どもの支援にかかわる職員の資質向上を図ります。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひまわり発達相談センター ・障害児相談支援事業実施及び義務教育期の子どもに対する相談等、相談支援の充実を図ります。 ・公立及び私立の保育所・幼稚園等に対する巡回相談の充実を図ります。 ・乳幼児個別支援計画並びに個別の教育支援計画に基づく継続的な支援体制の整備を行います。 ・保護者の仲間づくり・学習機会を促進します。 ・個別指導計画の実施等センターの運営システムの基盤確立に努めます。 ◆乳幼児個別支援計画の丁寧な引き継ぎを実施し、引き継いだ後の状況を把握することで、継続的な支援や指導につなげていきます(こども保育課) ◆今後もひまわり発達相談センターと連携して、保育所・幼稚園等との連携を図り、一人一人のニーズに応じた指導・支援を継続的に進めていくことに努めます。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の保護者を対象に、特別支援教育の説明会を実施しました。(指導課) ◆就学前と就学後の引継ぎを確実にするため、授業参観及び支援に関する協議を6月から7月に実施しました。(指導課) ◆平成29年度に就学の児童を対象にした乳幼児個別支援計画を基にした引継ぎを2月から3月に行いました。(指導課) ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。(子育て支援課) ◆就学前乳幼児個別支援計画を小学校へ丁寧引き継いだ。また、引き継ぎをした就学先の小学校を訪問し、状況を把握しました。(こども保育課) ◆就学児童の相談では、保護者同意のもと、学校の担任等との情報共有及び支援の方向性等の協議を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援専門員の相談支援事業に係る研修会等の受講及び市内の事業所連絡会に参加し、情報交換や連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については、今年度より私立幼稚園が1か所増加し、私立幼稚園・保育園等の民間保育施設からの相談も増えています。(ひまわり発達相談センター) ◆2月～3月に個別支援計画の引き継ぎを行った児童の就学先を6月～7月に訪問し、授業参観及び支援に関する協議を担任・就学前施設・当センター間で行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、保護者の協力を得ながら今年度5回実施しました。どなたでも参加できる内容としています。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	◆個別支援計画作成件数	平成28年度数値	◆160件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆保育施設での支援内容を書面および担任、特別支援コーディネーター等が同席して小学校に引継を行ったことで、保育施設での取り組みを活かした支援につなげることができました。(こども保育課) ◆相談支援事業では「事業所や学校の見学に同行してもらい心強かった」「サービス提供事業所へ聞きにくいことも代弁してもらえて助かる」等の利用者からの意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では「継続的な支援体制や連携ができ、保護者の安心感にもつながっている」との意見がきかれました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会に参加された保護者からは「リラックスできた」「続けてやりたい」「楽になった」等の意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別指導計画については、作成時に「説明があるのでわかりやすい」との意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 <ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画を基にした引継ぎの実施や就学後の訪問を行ったことで、就学後の個別の教育支援計画作成をスムーズに行うことができ、就学後のフォローアップを行うこともできました。(指導課) ◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対してひまわり発達相談センターや総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課) ◆乳幼児個別支援計画の引継ぎにより、個別の支援を要する子どもに対しての適切な支援につながりました。(こども保育課) ◆就学児の相談については、保護者同意のもと、学校訪問を行い、支援の手立て等の共通理解を図ることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆障害児相談支援事業については、相談支援専門員が福祉サービスの具体的な説明をするとともに、見学に同行する等、利用者の不安を軽減できるよう配慮することで、安心してサービスを利用することにつながりました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については、就学前施設との連携が年々深まり発達支援に対する共通理解が図れるようになってきました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画の周知が広がり、作成数の増加につながりました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会ではピーターが増えた。親子参加可能なため、保育ボランティア(社会福祉協議会に依頼)は好評でした。(ひまわり発達相談センター) ◆個別指導計画は保護者の希望や要望を伺いながら作成したことで、保護者にとっても指導内容がわかりやすいものになりました。(ひまわり発達相談センター) 	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 <ul style="list-style-type: none"> ◆対象となる人数が増加し、短期間で実施するため、関係諸機関との日程の調整等が難しいです。(指導課) ◆個々の子どもにあった支援機関につなげていけるように、関係機関との連携を図るとともに、発達障がいについての理解を研修等により深め、業務に生かす必要があります。(子育て支援課) ◆引き続き、就学に際しての引継ぎ関係職員により丁寧に確実に実施します。(こども保育課) ◆就学児の相談は、各学校との連携を深め、継続的に支援される体制について学校等関係部署と検討を重ねる必要があります。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援専門員が日頃の業務の中で感じる課題について地域共生協議会等の意見交換の場で、市民や利用者が感じる思いを行政へ代弁し、よりサービスを使いやすい体制作りを検討していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆私立保育園等(認可・無認可園)の増加にともない、状況に応じた巡回相談の体制作りを検討します。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画の作成数の増加にともない、引き継ぎ及びその後の小学校等訪問の日程調整に今後も工夫が必要です。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援専門員が日頃の業務の中で感じる課題についてひまわり発達相談センターを利用している先輩保護者のお話を開催し、保護者同士が共感し合い、支え合う仲間づくりにつなげていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆効率的な作成及び運用のために、個別指導計画の様式を変更し、運用しながら課題の把握に努めます。(ひまわり発達相談センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後もひまわり発達相談センターと連携して、保育所・幼稚園等の機関や保護者との連携を図り、一人一人のニーズに応じた指導・支援を継続的に進めていくことに努めます。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課) ◆乳幼児個別支援計画の丁寧な引き継ぎを実施し、引き継いだ後の状況を把握することで、継続的な支援や指導につなげていきます(こども保育課) ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れ、児童福祉法に基づく、障害児相談支援事業を継続していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談により、保育所・幼稚園等の職員とともに、子どもの生活の場での支援を考えていくとともに、施設増加にともなう対応について検討していきます。併せて当センター主催による発達支援に関する研修に参加を募り、より効果的な支援の周知を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、ひまわり発達相談センター元利用者及び当センター利用保護者を講師に、ヨガとお話を継続的にを行い、保護者同士がつながりをもち、共感し合える仲間づくりを目指す。保育ボランティアについては社会福祉協議会へ依頼していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆指導の方向性について、保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成し、PDCAサイクルによる指導の充実を目指していきます。(ひまわり発達相談センター)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	75 障がい児施設での療育の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名： 決算額： 円
事業の概要	◆知的障がい児、肢体不自由児等に対する生活動作訓練・運動機能訓練及び保護者への生活指導や療育方法の指導を行います。 ◆計画相談・相談支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆あじさい療育支援センターから新たに市内の保育所等に通所する児童に対して、希望する者には年度当初から保育所等訪問支援事業を開始します。 ◆通所による児童発達支援だけでなく、相談支援事業や保育所等訪問支援事業の実施により、療育支援施設としての充実を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内こども園に通所する児童3名に対し、保育所等訪問支援を実施した。		
評価指標	◆個別指導計画及び障害児支援計画作成件数	平成28年度数値	◆個別指導計画50件 ◆保育所等訪問支援個別支援計画3件 ◆乳幼児個別支援計画37件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆定期的に第三者的立場で関心をもってもらえることは、非常に心強く安心感がもてる。 ◆何か大きな問題があるわけではないが、できれば保育所等訪問は続けてもらいたい。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆定期的に訪問し、保育所等の職員及び保護者とも意見交換を行うことにより、安心して保育所等での集団生活が続けられた。	◆訪問支援専門員として職員が配置されていないため、療育担当のリーダー職員が兼務で実施しているため、積極的取り組みが出来ない。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆新たに市内の保育所等に通所を開始した児童に対し、6月頃に状況確認を行い、集団への不適応状況に陥っている児童に対して、保育所等訪問支援事業を行う。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課・子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・学校教育課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 発達支援施策の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆発達支援施策の充実を図るため、子どもの支援に携わる関係部署と市民と協働で策定したプログラム評価を取り入れたロジック・モデルに基づき、PDCAサイクルによる評価を行いながら、市民協働で具体的な施策を推進していきます。		
平成28年度 事業目標	◆庁内連絡会の開催により、発達支援施策の推進に関し、関係部署との連絡調整を密にして、更なる共通理解を図ります。(障がい福祉課) ◆平成28年3月に実施した「平成27年度 習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果に基づき、市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議の中で、市民協働にて今後の発達支援の取り組みについて協議し、実行していきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆庁内連絡会を12月16日に実施し、発達支援施策に関する市民協働型プログラム評価について、これまでの経緯と報告を行いました。(障がい福祉課) ◆発達支援サポートネットワーク会議に参加し、子育ての観点から意見を発信し、発達支援施策の充実を目指しました。(子育て支援課) ◆市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議と合同で、平成28年3月に実施した「平成27年度習志野市こども発達支援に関する基礎調査」の結果の分析と、今後の運用について明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の教授より講義を受けました。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援サポートネットワーク会議にて、基礎調査の結果から得られた課題に対する取り組みについてワークショップを2回実施しました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆相談・指導利用者数	平成28年度数値	◆709名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆市民協働こども発達支援推進協議会を円滑に行うための補助的な会議であるので特に積極的に意見・感想等は得られていません。(障がい福祉課) ◆「平成27年度習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果より、下記の課題があげられました。(ひまわり発達相談センター) ・「発達に課題を抱えるこどもや家族の現状は、好ましい現状にあるとは言えない」 ・「就労活動での差別や排除がある」「保護者は、必要な情報を得られていない」等。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆発達支援施策に関する市民協働型プログラム評価についてこれまでの経緯と報告を行いました。(障がい福祉課) ◆出席委員の属する課における発達支援施策や各課で行っている活動内容などを把握出来ました。(障がい福祉課) ◆「平成27年度習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果をもとに、ワークショップを行い、特に「必要な情報を得られていないこと」に対しての新たな取り組みについて検討しました。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援サポートネットワーク会議で乳幼児個別支援計画の成果と今後の取り組みについてグループワークを通して、協議を行いました。(ひまわり発達相談センター)	◆庁内連絡会の委員の多くが市民協働こども発達支援推進協議会の委員も委嘱されており、内容の重複が多くなってしまっています。(障がい福祉課) ◆「平成27年度習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果をもとに、必要な情報を提供するための取り組みの一つとして、ホームページ上のサイトの活用について具体的に進めていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆乳幼児個別支援計画のより効果的な運用と確実な引き継ぎのために、引き続きこども保育課、指導課と連携しながら進めていきます。(ひまわり発達相談センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆庁内連絡会への参加など、関係部署との連携を図ります。(障がい福祉課) ◆これまでの発達支援施策を継続するとともに、新たに情報提供に関する具体的な取り組みを行いながら、平成30年度のモニタリング調査に反映させていきます。(ひまわり発達相談センター)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 高校進学希望者への学習支援	平成28年度 事業費決算額	事業名:学習支援事業 決算額: 4,629,960 円
事業の概要	◆生活困窮家庭の児童に対して、大学生等を通じて、学習習慣の定着化や将来への不安の解消を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆事業の拡大について検討します。 ◆登録生徒の出席率の向上を目指します。(目標出席率:80%) ◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を目指します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆個別学習支援を実施しました。 通常講習 週2回(毎週火曜日、木曜日・各2時間) 計88回 特別講習 夏休み、冬休み 計23回 ◆登録生徒の高校進学率100%を目標としています。		
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率	平成28年度数値	◆66.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆生徒の多くから成績が伸びたという感想がありました。 ◆教室の雰囲気や講師の指導についても好意的な意見が多くありました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆生徒の学力向上、中学3年生の登録生徒12名は全員高校に進学しました。 ◆家庭学校以外の子どもの居場所対策機能の強化を図り、夏・冬休みに自習室を開設しました。 ◆大学見学を実施したことにより進学の意識が高まりました。	◆平成28年度は80%が達成できなかったため、登録生徒の出席率の向上が課題です。 ◆年度当初、希望者全員を受け入れることができなかったため、事業拡大や実施場所の拡大についても検討していきます。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	<p>中学生を対象として</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学習支援を行う講師を5名体制から10名体制とし、受入可能人数を最大50名として事業拡大を図った、引き続き、生徒へのアンケート調査等を通して潜在的ニーズを把握し、実施場所の拡大についても検討していきます。 ◆登録生徒の出席率の向上を目指します。(目標出席率…80%) ◆夏休みや冬休みを利用した通常講習以外の子どもの居場所づくりとしての機能強化を図ります。 ◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を目指します。 <p>高校生を対象として</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高校中退防止強化を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	78 補装具・日常生活用具の給付	平成28年度 事業費決算額	決算額: 56,359,065 円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子等の補装具費の支給や日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具等を給付します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な装具をタイムリーに支給できるように努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆手帳交付及び相談の際、該当者に説明を行いました。 状況に応じて医師や装具の専門職に意見を聞く等して、相談内容に応じた適切な装具を速やかに支給出来るように努めました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆対象児に適した補装具、日常生活用具の支給を行いました。	◆生活の質の向上に資する新製品が出て来た際には調査を行い、対象品目の見直しを行って行く必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な装具を支給し、対象児の生活の質を向上する事が出来るように努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	79 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	平成28年度 事業費決算額	決算額: 90,142,411 円
事業の概要	◆家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設等での預かりや、活動の場の提供等により、見守りや社会に適応する訓練等を行うサービス環境の整備を促進します。		
平成28年度 事業目標	◆対象児童、保護者の状況把握に努め、関係機関と連携をとり、適切なサービス提供をしていきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆手帳交付や申請の際、該当者に説明し、対象児童の状況を把握し、必要に応じて関係機関と連携をとり、必要なサービスへつなげました。		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	平成28年度数値	◆21,563回 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆適切なサービスにつなげることで児童及び保護者の負担軽減につながりました。	◆特にありません。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげて行きます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 障がい児通所支援の利用促進	平成28年度 事業費決算額	決算額: 247,424,134 円
事業の概要	◆日常生活における基本的な動作や集団生活への適応等の療育や訓練等が必要な児童に施設等で支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆就学している児童に生活能力の向上や社会との交流の促進その他必要な支援のために、指定特定相談事業者と連携をとりながら、対象児童に適した、支援を進めていきます。なお、平成28年度から基準日数を15日/月から23日/月に拡大します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆手帳交付や相談、申請の際、該当者に説明しました。		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	平成28年度数値	◆3,174件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆月23日の利用が可能となり、利用者が増加しました。		◆特にありません。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆適切な通所施設を利用出来るように支援を進めていきます。
----------------	------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	81 特別児童扶養手当の支給	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神又は身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
平成28年度 事業目標	◆各種申請の受付進達等を遅滞なく行うことで利用者の利益になるよう努めてまいります。 ◆複雑な制度をわかりやすく利用者へ周知できるよう職員の知識を深める必要があります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆手帳交付の際、該当者に説明を行った他、ホームページや広報紙等でも周知を行いました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆新規の申請へつなげていくことができた。		◆他の障害者施策の兼ね合いなどが複雑であることから、引き続き制度の周知を徹底していく必要がある。	
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めていく。 ◆円滑な手続きを行ってもらえるよう、制度の周知を徹底していく。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	82 障害児福祉手当の支給	平成28年度 事業費決算額	事業名:障がい者手当給付事業 決算額:12,874,380円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度障害児に対し、手当を支給します。		
平成28年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めてまいります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆手帳交付の際、該当者に説明を行った他、ホームページや広報紙等でも周知を行いました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆新規の申請へつなげていくことができました。	◆特にありません。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めていきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	83 重度心身障害児医療費の助成	平成28年度 事業費決算額	事業名:障がい者自立支援事業(重度医療・精神分) 決算額:200,031,106円(身体・知的分) 24,097,448円(精神分)
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
平成28年度 事業目標	◆中学卒業後に当該事業への切り替えがスムーズに行われるように、制度の周知および未申請者に対する勧奨作業を行います。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆中学卒業後に終了することも医療制度からスムーズに当該事業に移行できるよう、勧奨通知を発送し円滑な制度移行を行いました。		
評価指標	-	平成28年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆勧奨通知を発送したことで、制度の利用を希望する方については、円滑な移行ができました。		◆特にありません。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き制度の周知および円滑な移行ができるよう事業を継続していきます。
----------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	84 福祉タクシー運賃助成	平成28年度 事業費決算額	事業名:福祉タクシー事業 決算額:23,885,000円
事業の概要	◆障がい児のタクシー利用費用の一部を助成します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き所得制限の範囲や対象者の見直しを検討しながら、事業を継続して実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆ご申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付しました。		
評価指標	◆給付率	平成28年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆配布資料の一部が分かりにくいとの意見がありました。		
-----------------------	----------------------------	--	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆障がい児へ福祉タクシー券を交付することにより、社会活動の範囲を広め、保護者の経済的負担を軽減することができました。	◆配布資料を改善します。		
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆今後も引き続き対象者へのご案内等漏れのないよう事業を継続します。 ◆配布資料を改善します。		
----------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 特別支援教育就学奨励費の補助	平成28年度 事業費決算額	決算額: 5,622,893円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童及び生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、援助費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付及び進達事務を行いました。【実績】支給延人数109人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	平成28年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆進達を行い、支給決定された者について支弁区分に基づき100%援助費が支給しました。	◆特にありません。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	86 相談支援事業	平成28年度 事業費決算額	決算額： 20,034,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関等に対して相談及び情報提供、社会参加の促進等の支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談等を行うことにより、対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市の窓口で総合的な相談に応じるとともに相談支援事業所とも連携をとり、対象児やその家族が適切に福祉サービスを利用することが出来る様に支援を行って来た。		
評価指標	◆相談件数(成人も含む)	平成28年度数値	◆12,661件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆相談支援事業所とも連携をとり、対象児の状況を把握しました。対象者が適切に福祉サービスを利用することが出来る様に支援を行いました。		◆サービスの利用の際にセルフプランを選択し、計画相談につながっていない対象者がいます。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談等を行うことにより、対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	87 PTA家庭教育学級の充実	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額:786,000円) 公民館管理運営費(決算額:50,000円)
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係等、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続きPTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆各公民館を中心に実施しました。(公民館)		
評価指標	◆実施回数	平成28年度数値	◆101回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆PTA活動を通して家庭教育の重要性を学ぶことができた。(公民館)
-----------------------	-----------------------------------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆参加した親は、子どもの発達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育の重要性を認識してもらうことができました。(公民館)	◆企画するPTA担当者には、講座内容を工夫し企画できるよう指導支援しているが、毎年同じような内容となってしまうことです。参加者を拡大させることです。(公民館)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続きPTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。(公民館)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	88 ブックスタート事業の充実	平成28年度 事業費決算額	事業名:ブックスタート事業 決算額:1,090,752円
事業の概要	◆生後4か月のお子さんを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。		
平成28年度 事業目標	◆事業開始から7年が経過し、場合によっては3種類の絵本を既に持っている場合等に配慮し、贈呈する絵本の種類について検討します。(子育て支援課) ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内11か所で実施している健康支援課による4か月健康相談において、民生委員児童委員協力のもと、絵本とコットンバッグを贈呈しました。(子育て支援課) ◆贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「おつきまこんばんは」「がたんごとんがたんごとん」とし、第2子以降などに別の本を贈呈できるよう配慮しました。(子育て支援課)		
評価指標	◆ブックスタートパック配付数	平成28年度数値	◆1,481セット

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ブックスタートがきっかけで子どもに絵本の読み聞かせをする機会を持つことができ、よかったです。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育て支援課) ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。 ◆民生委員児童委員に協力を得て配布をすることで、子育て中の保護者に身近な相談先である担当地区の民生委員児童委員を知っていただく重要な機会となりました。(子育て支援課)	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課や民生委員児童委員との更なる連携に努める必要があります。(子育て支援課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 育児講座等の充実	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額458,000円) 公民館管理運営費(決算額15,000円) こどもセンター運営事業、 ファミリー・サポート・センター運営事業(決算額32,000円)
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達等、子育てに関する講座を実施します。 ◆「コモンセンス・ペアレンティング(ほめて伸ばす子育てトレーニング講座)」について、関係機関との連携により実施します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。(公民館) ◆引き続き「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。(子育て支援課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆講座を実施し、子育て中の親への支援と、仲間づくりを促進しました。(公民館) ◆ファミリー・サポート・センターやこどもセンターで子育て中の親等を対象にした「ほめて伸ばす子育てトレーニング」講座を開催しました。(6回開催78人参加)(子育て支援課)		
評価指標	◆実施回数(子育て支援課) ◆学級数(公民館) ◆実施回数(公民館)	平成28年度数値	◆6回 ◆7公民館・15講座 ◆71回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の重要性が理解できた。親子共に楽しめた。同世代と交流ができ、勉強になった。家ではできない遊びをしたり、同世代の子ども・母親同士で触れ合えて、子育てについて話ができて良かった。(公民館) ◆ロールプレイは恥ずかしかったが、実際の場面を想像しながら具体的に考えられました。(子育て支援課) ◆ビデオを見たり、具体的な例が見られ、それについて他の方の話を聞いて参考になりました。(子育て支援課) ◆各セッションのグループで行ったシュミレーションをしたことによって、じっくり考えることができました。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの発達に応じた子育てについて学ぶ家庭教育や仲間づくりの重要性を認識してもらうことができました。子育てに悩みを持つ親同士の意見交換ができました。(公民館) ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の受講することで、子育てに対する自信や良い方法へ変化したことによる、子どもをほめる行動等につなげていくことの重要性を伝えられました。(子育て支援課)	◆仲間づくりやその後の育児サークル化が図れるよう支援しているが、世話役育成が課題となっています。父親の参加が課題です。(公民館) ◆講座を継続的に行うため、計画的な実施体制を構築するとともに、トレーナーのフォローアップを行う必要があります。(子育て支援課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。(公民館) ◆引き続き「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。(子育て支援課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 幼児家庭教育学級の充実	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額905,000円) 公民館管理運営費(決算額70,000円)
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆講座を実施し、講座終了後に参加者同士が継続的な交流が持てるように支援しました。		
評価指標	◆学級数 ◆実施回数	平成28年度数値	◆28講座(7公民館) ◆80回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の役割・重要性が理解できた。日頃のストレス解消となった。色々な母親の話を聞いて、悩んでいるのは自分だけではないと知り安心しました。子育ての悩みを共有することができました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの発達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育や仲間づくりの重要性について学習することができました。	◆講座を通して育った親たちの仲間づくりの為に、幼児サークル化の支援をしているが、世話役の育成とサークルの継続が課題となっています。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	91 子ども広場事業の実施	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、安全・安心な放課後の子どもの居場所を確保します。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心な居場所するため、子ども広場を実施します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆子どもの部屋事業を実施しました。(公民館) ◆公民館において、子どもの居場所づくりを行い、安全・安心な子どもの居場所を確保しました。(社会教育課)		
評価指標	◆実施施設数	平成28年度数値	◆7施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆公民館の部屋を開放し、公民館職員の見守りのもとで、子ども達が安全・安心に過ごせる居場所を確保できました。	◆特にありません。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場を実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	青少年課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	92 こども会館事業の実施	平成28年度 事業費決算額	事業名:こども会館管理運営費 決算額:2,303,837円
事業の概要	◆児童の健全な遊び、学習の場として、こども会館事業を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆土・日曜日や長期休業中において、子どもたちにとって魅力ある講座や教室を開催するとともに、その周知を図り、遠方からの児童を含め、より多くの児童が利用できるよう努めていきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆絵画教室、書道教室等、主催事業を年間で9事業開催しました。 ◆季節に応じたイベント等、自主事業を年間で19事業開催しました。		
評価指標	◆利用者数	平成28年度数値	◆年間利用者数12,704人 うち主催事業参加者250人 うち自主事業参加者719人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆「母の日」、「父の日」、「敬老の日」、「クリスマス」にあわせプレゼント作り企画や夏休み期間等に「絵画教室」、「書道教室(書初め)」など、子どもたちにとって興味のもてる教室を開催しました。結果、昨年に増し、多くの子どもたちの参加があり、子どもたちの居場所を提供するとともに児童育成に関する役割を果たすことができました。		◆イベントや教室等の内容は、子どもたちのニーズに応えられたものと捉えるが、一部、小学生高学年を対象とした事業において、定員に満たないものがありました。周知方法や事業内容の検討が必要であります。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子どもたちにとって魅力ある教室事業等を開催するとともに安全で安心して立ち寄れる居場所となるよう運営に努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども講座の充実	平成28年度 事業費決算額	公民館講座費(決算額494,000円) 公民館管理運営費(決算額50,000円)
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き子どもたちの豊かな心を育む講座の開催や、子どもたちが安全安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆公民館サークルの会員や地元で活動している指導者を講師として実施しました。		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成28年度数値	◆52講座(7公民館) ◆90回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもの成長を見守ることができました。
-------------------	----------------------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆芸術・文化の伝承、むかし遊び、自然体験、映画会等の講座を実施し、子どもたちの豊かな心を育むとともに、子どもの居場所づくりに取り組みました。	◆こども講座のうち、子どもの居場所(子どもの部屋)について、今後放課後子供教室との連携を検討する必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き子どもたちの豊かな心を育む講座の開催や、子どもたちが安全安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 学校体育施設の開放	平成28年度 事業費決算額	事業名：学校体育施設開放事業 決算額：8,647,440円
事業の概要	◆市内小学校の校庭・体育館を土曜日・日曜日・祝日に開放し、運動する場を提供します。但し、学校開放運営委員会に登録が必要です。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心して活動できるよう努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	平成28年度数値	◆16

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することで、学校体育施設を有効に活用するとともに、市民のスポーツ活動の場を提供しました。各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てました。		◆谷津小学校の一時校舎建設及び校舎建替えに伴い、グラウンドを利用できなくなった団体に対して、活動場所確保に係る調整が必要となった。 ◆定期利用の団体が固定化しており、新規団体の利用や活動日数を増やしたい団体の参入が難しい状況にあります。	
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	青少年課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 放課後子供教室の実施	平成28年度 事業費決算額	事業名: 青少年健全育成事業 決算額: 4,156,240円
事業の概要	◆地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行います。 ◆平成27年度は、公民館において実施中の子ども広場事業を整備し、放課後子供教室の実施につなげていきます。 ◆平成28年度以降については、地域の実情に応じた小学校の余裕教室や体育館、運動場等の活用を図りながら、全ての児童が多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童会との一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		
平成28年度 事業目標	◆実花小学校の1年生から3年生を対象に、地域住民の参画を得て、小学校の周辺に花の苗を植えるなどの体験活動を行います。 ◆各小学校内での放課後子供教室の実施について、余裕教室等の確保や、運営方法等、様々な課題を整理し、近隣他市の取組み状況調査を行い、本市の実情に応じた取組みを検討します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆実花公民館では、子どもたちの放課後の時間を利用して、隔週火曜日に実花小学校児童20名(1年生から3年生)が地域の方々と一緒に、街路樹の下や小学校、幼稚園、公民館前のプランターなどに花の苗を植えるなど体験活動を実施いたしました。 ◆近隣他市における「放課後子供教室」の取組み並びに放課後児童会との連携体制について調査を行いました。		
評価指標	◆開設数	平成28年度数値	◆0

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆実花公民館での事業では、小学児童と地域の方々が共に手を携え触れ合うことができ、地域の活性化に繋がるものとなった。	◆各小学校の運営事情は異なるものであり、余裕教室等の活用が厳しい状況にある学校が多く、如何に教室整備確保していくかが課題となりました。 ◆近隣他市における運営方法は様々であり、本市の運営をどう考えていくか関係部局としっかり検討しなければならない。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆「放課後子ども教室」実施に向け、近隣他市への視察等を行い更なる調査・研究を進めるとともに引き続き放課後児童会との一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子ども政策課・子ども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	96 こども園の整備	平成28年度 事業費決算額	事業名:(仮称)大久保こども園整備事業 決算額:42,059,700円
事業の概要	◆幼稚園、保育所、こどもセンターが一体となったこども園を整備し、地域の子育て・子育ての拠点として、様々な支援を実施します。		
平成28年度 事業目標	◆スケジュールに基づき、こども園の運営、教育・保育に係る協議事項について、プロジェクトチームにおいて検討を行います。(こども政策課) ◆本市の専門職の意見や保護者の意見を踏まえながら、引き続き、基本設計・実施設計策定に向け取り組みます。(こども政策課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆プロジェクトチームにおいて検討を行い、本市の専門職の意見や保護者の意見を踏まえながら、基本設計・実施設計の策定を行いました。		
評価指標	◆施設数	平成28年度数値	◆3施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません
-------------------	----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆プロジェクトチームでの検討、専門職や保護者のなど様々な意見を聞きながら設計を行うことで、よりよいこども園の設計が行えました。(こども政策課)		◆限られた予算の中で、プロジェクトチームからの意見を全て設計の中に取り組むことができませんでした。	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆平成31年4月のこども園の開園に向けこども達の安全を第一に考え、整備工事を実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	97 こどもセンターの充実	平成28年度 事業費決算額	こどもセンター運営事業、整備事業(決算額:25,257,542円) こども園運営費(決算額:46,895,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会等を実施します。また、土曜日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 		
平成28年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆平成27年度より実施しているこどもセンター解体工事の終了後、新たな施設を設置し、平成29年1月の再開に向けた業務を行います。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対して、育児に関するわかりやすい情報提供や助言等を行い、子育て支援を実施します。(こども保育課) 		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こどもセンター(鷺沼)、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦)やきらっ子ルーム(やつ、おおくぼ)との情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆一時預かりファミリー・サポート・センター事業(ファミサポる〜む)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームで実施しました。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)は、地域のボランティアの協力を得ながら四季折々の遊び(年5回)、学習会(年7回)、地域世代子育て交流会(年3回)、きらっ子こどもまつり(10月15日開催)など、地域と連携したイベントを実施しました。 ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)は平成28年6月に旧施設の建物解体工事を実施し、平成29年1月より建て替えた新施設にて再開いたしました。室内・園庭ともに運営面積が増加したことで、受入人数を増やすことができました。(子育て支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆利用者数 	平成28年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆4か所 ◆63,916人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設が広がったことで、赤ちゃんも気兼ねなく安心して利用できるようになりました。(子育て支援課) ◆広い園庭もあり、いつでも子どもがのびのびと遊べる環境です。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター職員(保育士、保健師)による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。(子育て支援課) ◆土曜日の開館により、父親や共働き家庭の利用が図られました。(子育て支援課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)のリニューアルオープンに伴い、運営面積が拡大したことで、来所者数が増加しました。 ◆こどもセンター利用者が資料などを活用していました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数が増えていることから、施設によって取り扱いが異なるよう、同じ地域子育て支援拠点として、さらに施設間の情報共有、連携に努めていく必要があります。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)のリニューアルオープンに伴い、園庭が拡大されたことでその活用方法を検討する必要があります。 ◆子育てに役立つ内容を精査して、提供していきます。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)の園庭を活用し、乳幼児専用プレーパークの開設準備を行います。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対して、育児に関するわかりやすい情報提供を行い、子育て支援を実施します。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	98 きらっ子ルームの充実	平成28年度 事業費決算額	事業名: つどいの広場運営事業 決算額: 13,372,793円
事業の概要	◆主に乳幼児を持つ親と子どもが、気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で、交流を図る場を提供します。また、土、日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。		
平成28年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。 ◆きらっ子ルームやつの使用面積を拡大して運営するとともに、一時預かり事業(ファミ・サポる〜む)を実施し、育児支援に寄与します。 ◆平成28年10月よりきらっ子ルームやつの運営業務を委託し、事業の充実に努めます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を配置し、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行いました。 ◆一時預かりファミリー・サポート・センター事業(ファミサポる〜む)を新たにきらっ子ルームやつを加え、すべてのこどもセンターときらっ子ルームで実施しました。 ◆地域(ボランティア等)の協力により、ミニ講座等を実施しました。 (きらっ子ルームやつ)ミニ学習会33回、太極拳1回、ふれあい遊び18回、リトミック4回、おはなし会12回、英語で読み聞かせ9回、パネルシアター7回、ベビーマッサージ等12回、イベント(演奏など)6回 (きらっ子ルームおおくぼ)学習会5回、おはなし会等4回、ベビーマッサージ等13回 ◆きらっ子ルームやつは、利用者の大幅な増加に対応するため、平成28年5月より施設面積を拡大するとともに、10月より運営業務を委託し、事業の充実に努めました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用者数	平成28年度数値	◆2か所 ◆やつ 19,180人 おおくぼ 15,605人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ミニ講座に参加したことで、日常で子どもの健康について疑問に思う内容が解消されました。 ◆ヨガ講座に初めて利用しました。親子で楽しく参加できました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保育士による見守りや声掛け、保護者からの相談に対応し、育児不安の解消につながりました。 ◆きらっ子ルームやつは土曜日と日曜日、きらっ子ルームおおくぼは土曜日の開館により、父親や共働き家庭の利用が図られました。 ◆ボランティアによるイベント・ミニ講座等を積極的に開催し、両施設とも利用者が増加しています。 ◆きらっ子ルームやつは、利用者の大幅な増加に対応するため、平成28年5月より施設面積を拡大し、受入人数を増やすことができました。また、10月より運営業務を委託し、事業の充実に努めました。	◆地域ボランティアとの連携により、講習やイベントなどを更に充実していく必要があります。 ◆子育てに関する情報の充実に努めるほか、利用者の視点に立った利用しやすい施設運営を行う必要があります。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 地域交流事業の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校支援ボランティアの活用等、地域の人材や素材等の授業への活用と地域との交流を推進します。		
平成28年度 事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実に努めます。(指導課・小学校・中学校)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆年2回の学校支援ボランティア会議を開催し、各中学校区の学校間連携を図ることができました。(指導課・小学校・中学校) ◆子ども達の教育活動や環境が豊かになるようにボランティアの方々の惜しみない御尽力が学校を支えてくれました。(小学校・中学校) ◆約6,300人の方に学校支援ボランティアとして活動していただき、交流を深めることができました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆学校支援ボランティア参加人数	平成28年度数値	◆約6,300人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆各学校で意欲的なボランティア活動が展開され、地域の方との交流が深まりました。(指導課・小学校・中学校) ◆各学校はボランティアの方々の支援を受け、他の職務により専念できるようになり、かつ教育活動を豊かにすることができました。(小学校・中学校)	◆特にありません。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実に努めます。(指導課・小学校・中学校) ◆保険内容を確認し、ボランティアの方々が安心して活動できるように支えます。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	平成27年度事業費決算額	-
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間等の授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
平成27年度事業目標	◆交流を通して地域の子どもたちが相互に結びつき、互いに進んでかかわる気持ちを育み、生活がより充実したものとなるようにしていきます。 ◆保育所児や幼稚園児・こども園児と中学生との異年齢交流を更に充実していきます。(中学校) ◆交流を通して、一つ一つが相互に結びつき、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(幼稚園・保育所・こども園)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆保育所児や幼稚園児・こども園児と中学生との異年齢交流に向けて、計画を進めています。(中学校) ◆各施設において、中学生との交流活動を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施校数	平成27年度数値	◆中学校7校 ◆幼稚園・保育所・こども園23施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆自分より大きい中学生にやさしく関わってもらうことで、親しみや憧れの気持ちが育ちました。(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆中学生にとって保育所児や幼稚園児・こども園児と交流することは、活動を通して発達段階による違いを理解するとともに、「優しい心」を育むよい機会となっています。(指導課) ◆小さい子のお世話をすることで、人のために何かをすることの喜びを感じることができました。(指導課) ◆キャリア教育の一環として、保育士等の職業について理解を深めることができました。(指導課) ◆保育所児や幼稚園児・こども園児は、中学生から優しく接してもらうことで心地よさを感じ、思いやりの気持ちが育ちました。(指導課) ◆中学生との交流をとおして、年長者に優しく接してもらったり憧れの気持ちを持ったりするなど、心の育ちにつながりました。(こども保育課)	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆中学生は技術家庭科の授業時数が少ないため、準備時間をとることが難しいのが現状です。(指導課) ◆日程的な調整が難しいが、継続的に中学生と保育所児や幼稚園児・こども園児が関わるようになると心の育成の面で効果が高いと感じているので、最大限の配慮をしていきます。(指導課) ◆交流前の職員間の丁寧な打ち合わせや、実施後の振り返りがもてるようにして、より豊かな交流がもてると考えます。(指導課) ◆引き続き、子どもと中学生の双方にとって、互恵性のある活動内容となるように検討します。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆総合学習の更なる活用と中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流活動の更なる充実を目指します。(指導課) ◆交流を通して、年長者への憧れや尊敬の気持ちを育み、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(こども保育課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者等を招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
平成28年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を促します。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにします。(指導課・小学校・中学校)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆開かれた学校づくりを推進し、地域の方々の学校行事への参加を呼び掛けました。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の方が参加しやすいよう、学校行事の実施時間や曜日の見直しを行いました。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の行事に学校側からも積極的に参加をしました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆実施校数	平成28年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆保護者や地域の方が数多く学校行事に参加することで、教育活動の理解を図り、学校全体の信頼が深まりました。(指導課・小学校・中学校)		◆学校行事の見直しや地域との交流を取り入れていくことを検討します。(指導課・小学校・中学校)	
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成29年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を促します。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにします。(指導課・小学校・中学校) ◆「チーム学校」の方針のもとで進められる地域の方との交流等を学校教育だよりでも取材、紹介します。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	青少年課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 青少年健全育成の推進	平成28年度 事業費決算額	事業名: 青少年健全育成事業 決算額: 4,156,240円
事業の概要	◆子ども会育成会・青少年相談員等の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団等、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。		
平成28年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を引き続き積極的に展開するとともに、各団体間の更なる連携を推進していきます。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会の定期的な開催により、団体間での情報交換、情報共有を行い、連携体制の強化を図りました。 ◆育成団体が連携・協力し合い、市民まつりでは、子ども広場を運営し、10,700人の参加がありました。 ◆子ども会育成会では、富士吉田青年の家において夏期キャンプ(2泊3日 参加者108名)を開催し、テント宿泊、富士登山、キャンプファイヤー等を通じて、青少年の健全な育成に寄与しました。 ◆青少年相談員では、青少年の育成事業として、すぼ一つゆきがっせん!(51名)、おもしろ体験クラブ(年4回 延べ123名)を開催しました。		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	平成28年度数値	◆協議会 6回 総会、懇親会、その他 各1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆団体等、各種開催事業の参加者より、次年度の開催希望あるいは参加を希望するといった多くの声をいただきました。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各団体が開催する事業において、団体構成員、参加者あるいは関係保護者と多くの方が携わることによって、充実した青少年の健全な育成に寄与することができました。	◆参加者が安全で安心して参加できる運営を第一に優先とするため、一部の事業において、参加人数の制限をかけなければならないケースが発生しました。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に展開するとともに、各団体間の更なる連携を推進していきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 地域の人材の活用	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事等において、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。		
平成28年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々と連携し、ボランティアの活用に努め、地域力の活性化を目指します。(こども保育課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育て支援課) <ボランティアの人数> ・こどもセンター:七タコンサート(1回6人)、おはなし会(11回3人)、誕生のつどい(11回7人)、ミニコンサート(1回6人)、あそびの会(20回11人) ・きらっ子ルームやつ:おはなし会(12回3人)、ミニコンサートのイベント(6回21人)、ベビーマッサージ等(12回4人)、パネルシアター(7回1人)、学習会(2回3人)、太極拳(1回1人)、英語で読み聞かせ(9回2人) ・きらっ子ルームおおくぼ:ヨガ4回1人、おはなし会(1回1人)、パネルシアター(2回1人)、ベビーマッサージ等(9回2人)、講座(1回1人) ◆こども園こどもセンターにおいて、ボランティアを活用して絵本の読み聞かせやダンス教室等を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆ボランティア活用人数	平成28年度数値	◆87名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆施設の雰囲気がとてもよく、またここでボランティアをやらせてもらいたい気持ちになりました。(子育て支援課) ◆コンサートで演奏できる場所があって嬉しいです。(子育て支援課) 親子で体操したり、踊ったりして楽しく過ごすことができました。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につながりました。(子育て支援課) ◆地域の人材活用により、こどもセンターでの行事等が充実しました。(こども保育課)	◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があります。(子育て支援課) ◆今後も地域の人材を開拓していきます。(こども保育課)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々と連携し、ボランティアの活用に努め、こどもセンターでの事業の充実を目指します。(こども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	104 子育て支援団体との連携	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体等と連携し、支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆平成28年度で13回目となる「ならしのきらっ子こどもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子こどもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。 ・日時：平成28年10月15日 ・実行委員会開催回数：3回 ・実行委員会参加団体：ならしの子ども劇場、ぼっぼの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	平成28年度数値	◆3回 ◆4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今後も行政との連携、情報共有を行って、それぞれの事業を充実させていきたいです。 ◆団体が主催する講座等に出席していただき、団体の活動に理解を深め、また、協力をお願いしたいです。
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。	◆生活者の立場から子育て支援の重要性について意見等を持つ関係団体との連携に努め、今後も意見交換・情報共有を積極的に行っていく必要があります。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 余裕教室の有効活用	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途の利用を学校と協議の上実施します。		
平成28年度 事業目標	◆今後も余裕教室の有効活用を図ってまいります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一時使用許可申請に基づき、地域への開放等を行いました。(教育総務課)		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	平成28年度数値	◆8件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆青少年育成団体や社会福祉団体等に対し、教育財産の使用許可を行うことにより、滑動の場を提供でき、青少年育成や社会福祉に貢献いたしました。(教育総務課)	◆特にありません。		
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲の中で、今後も余裕教室の有効活用を図ってまいります。(教育総務課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
平成28年度 事業目標	◆子どもの遊び、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市内公立保育所9カ所の所庭を開放し、子どもの遊び場の提供、育児情報の提供の場とした。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成28年度数値	◆9施設 2305人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆安心して遊ばせられる場がありがたい。特に公園では砂遊びができないので、砂で遊べることでよい経験ができる。
-----------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子育てアドバイスや栄養・保健に関する情報提供、遊びの紹介などの場となり、子育て支援の充実につながった。	◆引き続き地域の親子に対する子育て支援の充実を目指す。
平成28年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆遊び場の提供、在所児との交流、遊びの紹介、子育て相談の場として、保育所の所庭を解放することにより子育て支援の充実を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
平成28年度 事業目標	◆乳幼児を育てているに対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆年間83回、親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園で子育てふれあい広場を実施しました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成28年度数値	◆14施設 ◆4,135名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆園児とのふれあいにより、子育てに対して見通しが持てるようになった。園の庭や遊具で、のびのび遊ぶことができました。
-------------------	---

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆主に家庭で育児をしている保護者にとって、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場となり、子育て支援の充実につながりました。	◆引き続き、家庭で育児をしている保護者に対する子育て支援の充実を目指します。
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆乳幼児を育てているに対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
平成28年度 事業目標	◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。(子育て支援課) ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルームのチラシ設置場所を整理し、育児に関する活動を行っているNPO法人や市民活動団体等のチラシが手に取りやすいように工夫します。(協働政策課) ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館)		

1. 平成28年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆市民協働インフォメーションルーム登録団体などの市民活動団体が実施する講座やイベント等のチラシを窓口へ設置しました。(協働政策課) ◆育児サークルへの部屋の貸出しにより活動を支援しました。(公民館) ◆育児サークル「あ・そ・ぼの会」の主な活動である「こどもセンターたより」について、こどもセンターの支援のもと編集・発行を行いました。(年4回発行)(子育て支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)、きらっ子ルームの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。(子育て支援課) ◆親同士の仲間づくりを支援するため、利用者が作成した情報を利用者が見れるよう設置したり、グループ化の支援を行いました。(子育て支援課)		
評価指標	◆育児講座終了後のサークル化数	平成28年度数値	◆4団体

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆チラシの設置のみのため特になし(協働政策課) ◆「あ・そ・ぼ」の編集会議では子ども連れで大変ですが、お互いに情報交換できるし、おしゃべりしながらやれるのでとても楽しいです。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆市民協働インフォメーションルーム登録団体などの市民活動団体が実施する講座やイベント等のチラシを窓口へ設置を行い、市民活動をされている方を始めインフォメーションルームに来庁された方に対し情報提供を行ったことで、各団体の事業をサポートすることができました。(協働政策課) ◆育児サークルの活動の場所の提供ができました。(公民館) ◆「あ・そ・ぼの会」の支援により、参加メンバーは、こどもセンターたよりの編集、発行作業を通じ、こどもセンターを拠点とする親同士の仲間づくりや交流を深めるとともに、子どもとの遊び方、その他子育てに関する情報を得、子育て期の充実につながっています。(子育て支援課)	◆多くの市民活動団体からチラシの設置依頼があり、見やすく、手に取りやすい設置方法を検討する必要があります。(協働政策課) ◆育児サークルを定着させるために、世話役の育成が課題であります。(公民館)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆市民協働インフォメーションルームのチラシ設置場所を整理し、市民活動団体のチラシが見やすく、手に取りやすいように工夫します。(協働政策課) ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館) ◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。 ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成28年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	109 企業における男女共同参画の啓発	平成28年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関等が発行するパンフレット等を配布したり、商工会議所と連携して研修や講演会等の開催をします。		
平成28年度 事業目標	◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度についての認知度が高まる周知方法を模索しながら、更に周知に努めます。(男女共同参画センター) ◆受講者の就業への意欲を持続させるため、他の課が主催する関連講座との連携や、市内の求人情報の提供など、情報発信の強化を図ります。(男女共同参画センター) ◆引き続き、企業・勤労者に対する男女平等の啓発を推進するため、男女共同参画センターとの連携によりパンフレット等を配布し、情報の提供を行います。(産業振興課) ◆女性の再チャレンジという視点で既存の事業を見て、関係する機関との連携や事業を更に連動させていき、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供するなど、再チャレンジする女性を支援していきます。(産業振興課)		

1. 平成28年度に実施した事業内容及びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成28年度数値をご記入ください。

平成28年度に実施した事業内容	◆中小企業で働く労働者の円滑な育児休業の取得及び職場復帰促進に関するリーフレットを習志野商工会議所へ配布し、事業主や労務担当者へ情報提供を行いました。(産業振興課) ◆育児・介護休業法及び男女雇用機会均等法の改正に関する情報を習志野会議所を通じて、市内事業所へ周知しました。(産業振興課) ◆就職を希望する子育て中(後)の女性の雇用促進を図ることを目的として、預かり保育付きの再就職支援セミナーを開催しました。(産業振興課) ◆平成29年2～3月に女性の再チャレンジ(再就職等の社会進出)を支援する目的で、「女性のための再チャレンジ支援講座」(連続3回)を実施しました。(男女共同参画センター)		
評価指標	◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度の周知回数 ◆女性の社会進出を促す就労支援等のための講座等の実施回数	平成28年度数値	◆0回 ◆3回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	【子育て中(後)の女性の再就職支援セミナー参加者の意見】(産業振興課) ◆再就職の際には、子どもの保育園の問題があるので、そのことに関して話を聞いてみたかった。◆再就職の際に考えておかなければならないことが明確になった。◆自己PRの仕方など、よくわかった。◆企業側としても求職者に対し、どのような不安があるかを聞いて、それをクリアにしてから採用できる(ミスマッチを防ぐ)ようなポイントがわかった。 【千葉県ジョブサポートセンター・近隣市と共催による「女性向け再就職支援セミナー&企業との交流会」参加者及び参加企業の意見】(産業振興課) ◆女性向けの支援セミナーを定期的に開催してほしい。◆直接企業の方と話せる交流会は大切だと思った。◆セミナーの時間を長くしてほしい。◆応募したい企業がなかった。◆面接方法やチェックすべき項目について理解できた。面接内容の見直しや面接官の意識について再確認することができた。◆興味を示してくれる人が少なかった。 ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただいた。・第1回目のドリームマップを少し詳しくやってみたくて思っています。時間が足りなかったように思います。第2回目、第3回目、すべての回で新たな学びがありよかったです。ありがとうございました。・今後もこのように社会復帰・参加のための企画を希望します。・この講座に参加したことで、自分の意識が高まったのと、良い人とも出会えた。また参加したい。(男女共同参画センター)
-------------------	--

3. 平成28年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子育て中(後)の女性の再就職支援セミナー参加者:14人 子育て中の女性向けのセミナーを開催することで、参加者のスキルアップと就業にあたってのさまざまな選択肢を提供することができ、再チャレンジの一助となりました。(産業振興課) ◆千葉県ジョブサポートセンター・近隣市と共催による「女性向け再就職支援セミナー&企業との交流会」参加者:19人、参加企業13社(産業振興課) ◆女性のための再チャレンジ支援講座を実施により働く意義を考えるとともに、自己分析を通じて自分の強みや価値観を見つめ直し、今後の生き方や働き方を考える機会を提供できました。(男女共同参画センター)	◆参加者が少ないことからセミナーの周知方法・取り上げるテーマを見直すとともに、関係機関と連携して事業を展開していく必要があります。(産業振興課) ◆起業、創業を考えている人と雇用されて働くことを考えている人はニーズが異なる。その後必要とされる講座はそれぞれ違うため、受講した人の希望を把握して、その人に最適な情報提供が必要です。(男女共同参画センター) ◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度の認知度が高まる周知はできておらず、企業に対する男女共同参画に関する啓発が図られませんでした。(男女共同参画センター)
平成28年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成28年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成29年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成29年度 事業目標	◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供を行います。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課) ◆企業における男女共同参画に対する理解を深めるため、千葉県男女共同参画事業所表彰制度などの優れた事業所に対する認定・表彰制度のパンフレットを、担当課職員と商工会議所職員と共に作成し、市内事業所へ配布して制度を周知します。(男女共同参画センター) ◆女性の社会進出を促すため、子育てにより離職した女性の就業への意欲につなげる講座等を開催し、他の課が実施する関連講座の情報提供を行います。(男女共同参画センター)
----------------	--